

**第 17 回 市政アンケート  
調査結果報告書**

**令和 3 年 2 月**

**一宮市**

## はじめに

一宮市では、市民の皆さまに市政に関する考えや意見をお聴きし、市政運営の参考とするため、平成18年度から市政アンケートを実施しており、今回、17回目となるアンケートを行いました。

このアンケートは、市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に抽出した3,000人の方を対象に行ったものです。

その目的は、市民の皆さまの意識を的確に把握し、施策へ生かすことにあります。調査結果は、今後の市政運営上の貴重な資料といたします。

お忙しい中、アンケートにご協力いただいた皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、市民の皆さまには今後とも市政運営にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

# 目次

I・調査概要	.....	1
--------	-------	---

## II・調査結果

### (1)【繊維産業とその発信 (PR) 活動】について

問1	一宮市が繊維産業の盛んな地域（産地）であることを知っていますか	.....	5
問2	一宮市を中心とする繊維産業の盛んな地域が、尾張の一字から「尾州（びしゅう）」と呼ばれていることを知っていますか	.....	6
問3	一宮地場産業ファッションデザインセンター（FDC）を知っていますか	.....	7
問4	「尾州マーク」を見たことがありますか	.....	8
問5	「尾州マーク」の付いた商品を持っていますか	.....	9
問6	衣類をどこで購入しますか	.....	10
問7	衣類を購入するときの基準は何ですか	.....	11
問8	この地域（尾州）の素材で作られた「商品（衣類）」を購入したいと思いますか	.....	12
問9	この地域（尾州）の素材で作られた「商品（衣類）」を他の人に勧めたいと思いますか	.....	13
問10	この地域（尾州）の素材で作られた商品で、どのような物があれば購入したいですか	.....	14
問11	一宮市の繊維産業のイメージはどうなってほしいですか	.....	15

### (2)【体罰と児童虐待】について

問1	子どものしつけについて、体罰を加えることが法律で禁止されたことを知っていましたか	.....	16
問2	子どもへの体罰が児童虐待にあたることを知っていましたか	.....	17
問3	子どもの頃に家庭内でしつけのためと称して体罰を受けたことがありますか	.....	18
問4	しつけのためと称して子どもに体罰を与えたことがありますか	.....	19
問5	しつけのための体罰について、どのように思いますか	.....	20
問6	身の回りで児童虐待が疑われるような行為を目撃したり、声や音を聞いたりしたことがありますか	.....	21
〔問7は、問6で「ある」と答えた方のみ〕			
問7	その際にどの機関へ通告を行いましたか	.....	22
問8	児童虐待の通告が義務であることを知っていますか	.....	23
問9	「児童相談所虐待対応ダイヤル189」を知っていますか	.....	24
問10	児童虐待を受けたことがありますか	.....	25

〔問 11 は、問 10 で「ある」と答えた方のみ〕

問 11 児童虐待を受けたことについて、誰かに相談しましたか …… 2 6

(3) 【一宮駅周辺の「居心地の良い空間」】について

問 1 一宮駅および駅周辺にいつ行きますか …… 2 7

〔問 2・3 は、問 1 で「平日」「どちらも」と答えた方のみ〕

問 2 平日の主にとどの時間帯に訪れましたか …… 2 8

問 3 滞在時間はどれだけですか …… 2 9

〔問 4・5 は、問 1 で「土・日曜日、祝休日」「どちらも」と答えた方のみ〕

問 4 土・日曜日、祝休日の主にとどの時間帯に訪れましたか …… 3 0

問 5 滞在時間はどれだけですか …… 3 1

〔問 6 は、問 1 で「平日」「土・日曜日、祝休日」「どちらも」と答えた方のみ〕

問 6 主にとどの施設や場所を訪れましたか …… 3 2

〔問 7 は、問 1 で「行かない」と答えた方のみ〕

問 7 一宮駅周辺に行かない理由は何ですか …… 3 3

問 8 一宮駅周辺は「居心地が良い」と感じますか …… 3 4

問 9 一宮駅周辺に「親しみ」があると感じますか …… 3 5

問 10 一宮駅周辺に「にぎわい」があると感じますか …… 3 6

問 11 一宮駅周辺の環境について、どこに魅力があると思いますか …… 3 7

問 12 一宮駅周辺をより居心地がよく、親しみ・にぎわいがある「まち」にしていくには、今後どのような取り組みが必要だと思えますか …… 3 8

Ⅲ・回答者属性 …… 3 9

◎使用調査票 「令和 2 年度 市政アンケートご協力のおかげ」

# I ・ 調査概要

## 1 ・ 調査内容

【繊維産業とその発信（PR）活動】について（所管：経済部 商工観光課）

市では、一宮地場産業ファッションデザインセンター（FDC）と連携し、市の主要産業である繊維産業の発信（PR）活動に取り組んでいます。2016年にもこのアンケートを実施していますが、前回の調査結果と比較するとともに、市民の皆さんの意見をお聴きし、今後の繊維産業の発信（PR）活動を検討するための基礎資料とするものです。

【体罰と児童虐待】について（所管：こども部 子育て支援課 こども家庭相談室）

児童虐待に関する相談の増加を受け、2019年に児童福祉法等が改正され、子どものしつけに際して、体罰を加えることが禁止されました。今回の調査は、しつけのための体罰と児童虐待に関する皆さんの認知度・意識を把握して、今後の啓発活動の参考とするものです。

【一宮駅周辺の「居心地の良い空間」】について（所管：まちづくり部 都市計画課）

中心市街地である一宮駅周辺約1km圏内の人のにぎわいを創出するため、人が「居心地が良く、親しみ・にぎわいがあり歩きたくなる空間」となるために必要な市民ニーズを把握し、駅周辺の空間デザイン設計や地元説明の基礎資料とするものです。

## 2 ・ 調査期間

令和2年11月13日（金）～27日（金）

## 3 ・ 調査方法

対 象：市内に居住する満18歳以上の方

調査地域：一宮市内全域

標 本 数：3,000人

抽 出 法：令和2年10月1日現在の住民基本台帳登録者（外国人を含む）の中からの無作為抽出

調査方法：郵送法・電子申請

回 収 数：1,256人（うち電子申請224人）〔回収率：41.8%〕

質 問 数：38問（回答者属性の4問を含む）

## 4・調査結果（概要）

### 【繊維産業とその発信（PR）活動】について

市の主要産業である繊維産業について、今後の発信（PR）活動を検討するために聴きました。

#### ○「尾州」の認知度

2016年に同様の調査を実施しましたが、「尾州マーク」を見たことがある方の割合は26.4%から今回39.5%に増え、尾州というブランドが認知されつつあることが分かりました。その一方で、実際に「尾州マーク」の付いた商品を持っている方は少ないため、積極的なPR活動が必要だと考えています。

#### ○尾州産地のこれから

尾州の素材で作られた商品について「スーツ」「ジャケット」以外にも、「カバンやポーチなどの小物類」に注目が集まっていることが分かりました。また「身近に購入できる場所があれば購入したい」方は75.7%と、多くの方に購入意欲があることが分かりました。今後は「小物類」など比較的手に取りやすい商品、身近に購入できるような場所の提供についても検討していきます。

### 【体罰と児童虐待】について

しつけのための体罰と児童虐待に関する認知度・意識を把握し、今後の啓発活動を検討するため聴きました。

#### ○体罰と児童虐待について

体罰や虐待に対して、知識としてはかなりの方が有していることが分かりました。30代以下では、体罰を与えたことがある方が他の世代と比較して低くなっていることも分かりました。これらのことから、虐待に関しての周知が図られてきたことがうかがえます。

#### ○知識と実態について

体罰としつけ、虐待の関係を大多数の方が理解していると思われませんが、「しつけと称した体罰」については、やむを得ない場合を含めると半数以上の方が肯定派でした。また「しつけと称した体罰」を受けたことがある方は37%いたにも関わらず、虐待を受けたことがあるかを問う設問に対しては、1割の方しか「ある」と答えていません。

虐待通告に関しては、通告の義務を知っている方が半数いながらも、実際に虐待を疑うような場合を見聞きしても全体の1割程度しか通告していないという現状も浮き彫りになりました。

#### ○アンケートから見えてきた課題

しつけや体罰、虐待について、なんとなく知識としては持っているが、実際の場面に遭遇すると、必ずしもその知識どおりの行動になるとは限らないことが分かりました。今回のアンケートは、虐待の問題の根深さや難しさを示した結果となりましたが、一方で地道な周知活動も効果があることが示されました。これからもより効果的な方法を探りながら周知を続けていきます。

## 【一宮駅周辺の「居心地の良い空間」】について

中心市街地である一宮駅周辺の人の賑わいを創出するため、人が「居心地が良くなり歩きたくなる空間」となるために必要な市民ニーズを把握するために聴きました。

### ○一宮駅および駅周辺の魅力

半数以上の方が一宮駅・駅周辺を利用している一方で、駅中の店舗を中心とした1時間未満の短い滞在や、鉄道等の利用のみの目的が多く、滞在時間は短くなっています。

そのため、多くの方が魅力を感じている「七夕まつりや市民主体のイベント」、「真清田神社や大江川桜並木などの景観」、「モーニングサービスなどの地域ブランド」などの地域独自の魅力を生かし、駅周辺にも多くの方が訪れ、滞在できるような「まち」となるよう、市民の皆さまとともに検討を進めていきます。

### ○一宮駅および駅周辺の今後の取り組み

駅周辺は「居心地の良さ」、「親しみ」、「にぎわい」の全てを感じられていない結果となりました。

そのため、「空き店舗対策、開業促進、不足業種の誘致」や「イベントの充実化・活動促進」など駅に訪れる具体的な目的の創出や訪れる人が主役となり楽しめるような取り組みにより、駅周辺が居心地が良く親しみやにぎわいのある「まち」となるよう、市民の皆さまとともに検討を進めていきます。

## 5・その他

- ・集計結果については、表示単位に満たない部分を四捨五入しているため、個々の比率の合計が全体を示す数値と一致しない場合があります。
- ・報告書中の「n」は、その質問に対する回答総数です。
- ・年齢不明の調査票があるため、年齢別の数値の合計が、全体の数値とは一致しない場合があります。

### ■標本誤差について

アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいですが、実際はその手間や費用を考慮して適切な数を抽出し調査するため、アンケートの回答結果に誤差を生じます。

それを標本誤差といいます。標本誤差は次の計算式によって算出できます。

なお、kは信頼率による定数で、一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となります。信頼率95%とは、100回同じ調査を行えば、95回はその標本誤差の範囲内に収まるという意味です。

$$\text{(標本誤差)} = k \sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M：母集団  
k：信頼率による定数(※)  
n：有効回答数  
p：回答比率

※一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となる。

例えば、「あなたは携帯端末を持っていますか。」というアンケート調査を、380,000人の市民の方から無作為に3,000人を選んで実施して、n:有効回答数が1,250人、「はい」と回答した割合が82.0%であった場合、M:380,000、p:0.82、k:1.96を当てはめて計算すると、標本誤差は約2.13%となります。約±2.13%の誤差を生じることとなりますので、その回答は(95%の確率で)79.87%~84.13%(82±2.38%)の範囲内となります。

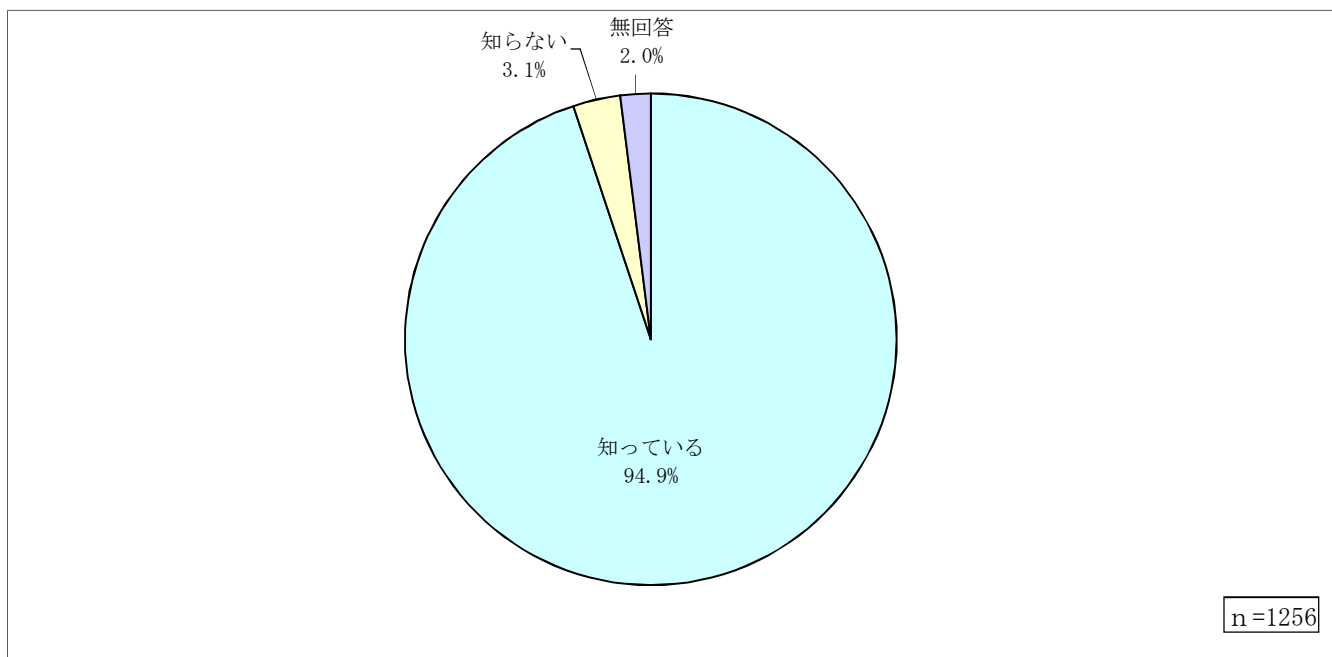
(注) 同じ設問を経年的に調査するときなどは、この標本誤差を踏まえて分析する必要があります。



## Ⅱ・調査結果

### (1) 【繊維産業とその発信（PR）活動】について

問1 一宮市が繊維産業の盛んな地域（産地）であることを知っていますか。

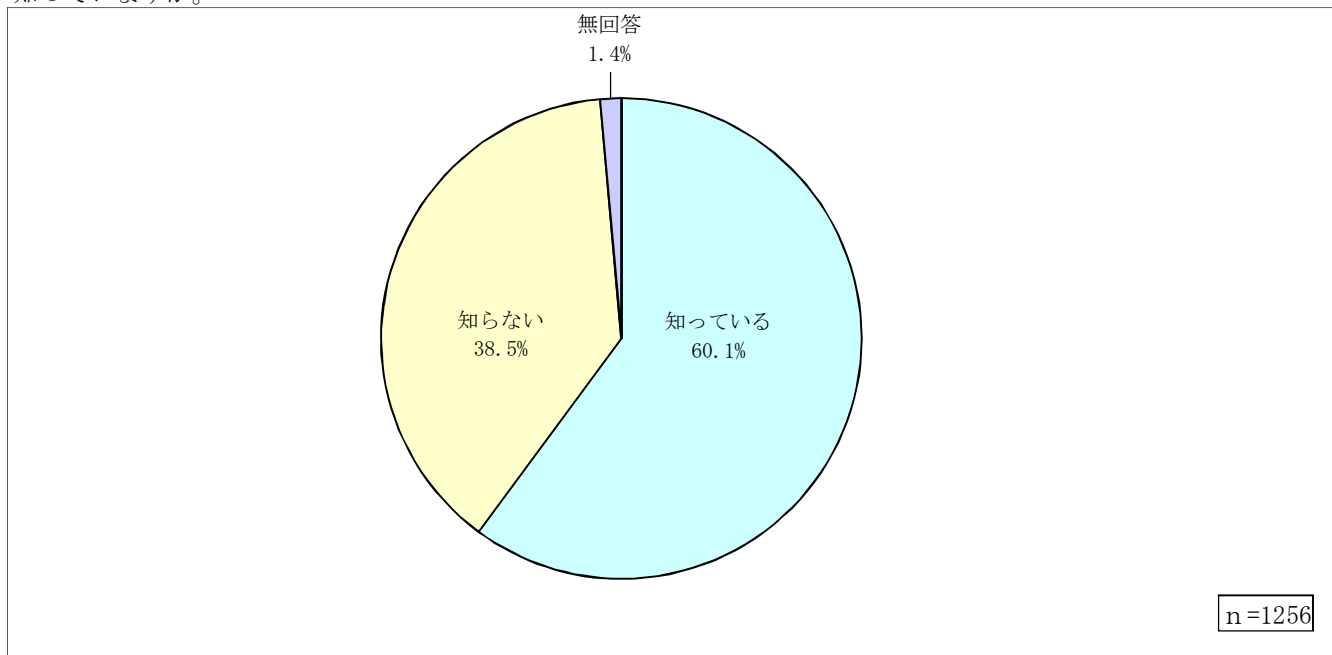


		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1256	1192	39	25
		100.0	94.9	3.1	2.0
年齢別	10代	29	26	3	0
		100.0	89.7	10.3	0.0
	20代	151	134	17	0
		100.0	88.7	11.3	0.0
	30代	157	143	12	2
		100.0	91.1	7.6	1.3
	40代	238	234	3	1
		100.0	98.3	1.3	0.4
50代	195	193	0	2	
	100.0	99.0	0.0	1.0	
60代	185	178	2	5	
	100.0	96.2	1.1	2.7	
70代	182	175	1	6	
	100.0	96.2	0.5	3.3	
80代以上	116	107	0	9	
	100.0	92.2	0.0	7.8	

#### 【コメント】

「知っている」と回答した方が94.9%と高く、繊維産業の盛んな地域（産地）であることが知られている結果となりました。

問2 一宮市を中心とする繊維産業の盛んな地域が、尾張の一字から「尾州（びしゅう）」と呼ばれていることを知っていますか。

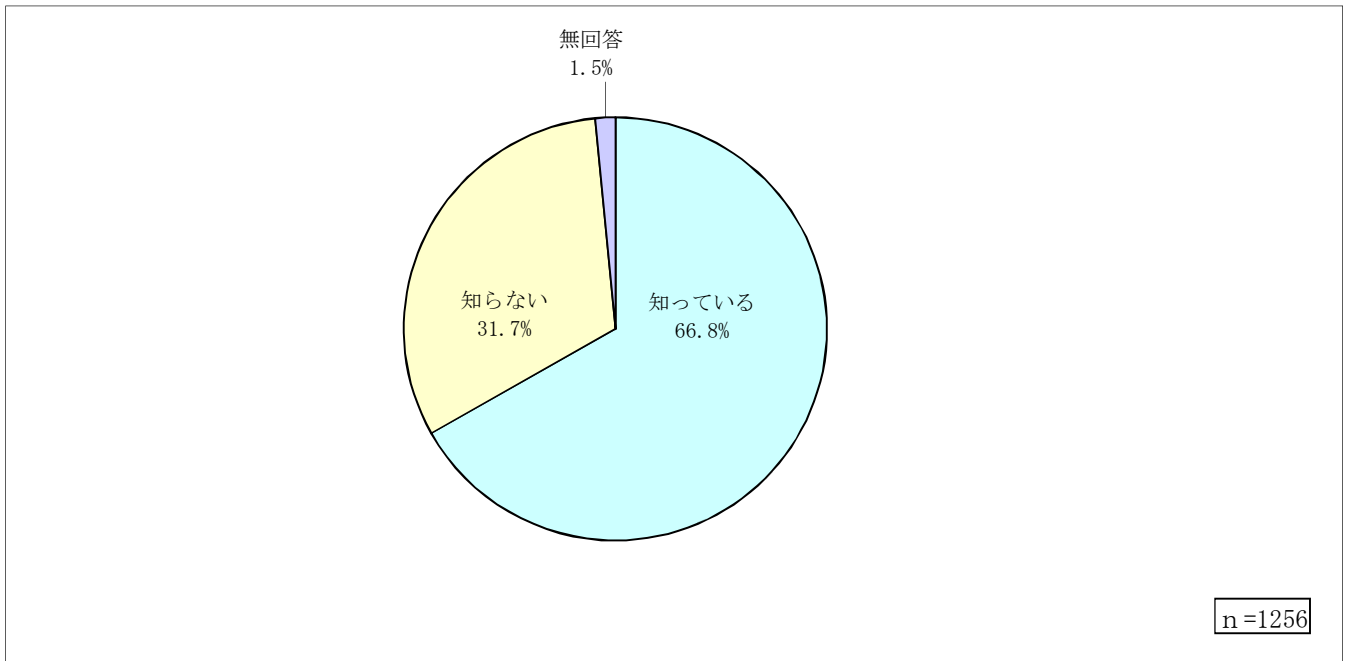


		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1256 100.0	755 60.1	483 38.5	18 1.4
年齢別	10代	29 100.0	12 41.4	17 58.6	0 0.0
	20代	151 100.0	53 35.1	98 64.9	0 0.0
	30代	157 100.0	56 35.7	101 64.3	0 0.0
	40代	238 100.0	129 54.2	108 45.4	1 0.4
	50代	195 100.0	130 66.7	62 31.8	3 1.5
	60代	185 100.0	139 75.1	44 23.8	2 1.1
	70代	182 100.0	146 80.2	34 18.7	2 1.1
	80代以上	116 100.0	89 76.7	17 14.7	10 8.6

**【コメント】**

10代から30代で「知らない」と回答した方の割合が他の年代に比べ高く、またどの世代でも「知らない」と回答した方の割合が一定数いる結果となりました。問1の結果と照らし合わせると、一宮市が繊維産業の地域であることは知っているが「尾州」と呼ばれていることまでは知らない方が多いことが分かりました。

問3 一宮地場産業ファッションデザインセンター（FDC）を知っていますか。

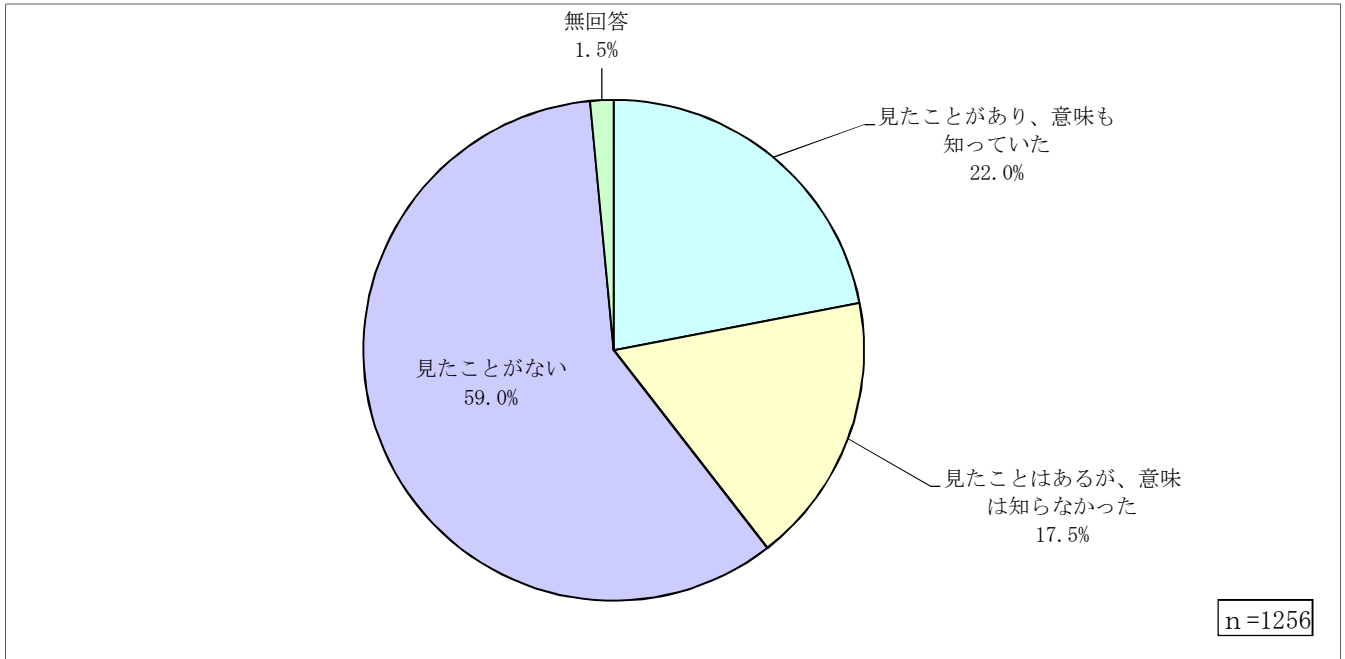


		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1256 100.0	839 66.8	398 31.7	19 1.5
年齢別	10代	29 100.0	10 34.5	19 65.5	0 0.0
	20代	151 100.0	56 37.1	95 62.9	0 0.0
	30代	157 100.0	81 51.6	76 48.4	0 0.0
	40代	238 100.0	155 65.1	82 34.5	1 0.4
	50代	195 100.0	155 79.5	37 19.0	3 1.5
	60代	185 100.0	149 80.5	33 17.8	3 1.6
	70代	182 100.0	142 78.0	35 19.2	5 2.7
	80代以上	116 100.0	90 77.6	19 16.4	7 6.0

【コメント】

年代が高くなるにつれて「知っている」と回答した方の割合が大きくなっています。50代以上では約8割の方が知っており、繊維のまちであると認知されていると考えられます。

問4 「尾州マーク」を見たことがありますか。

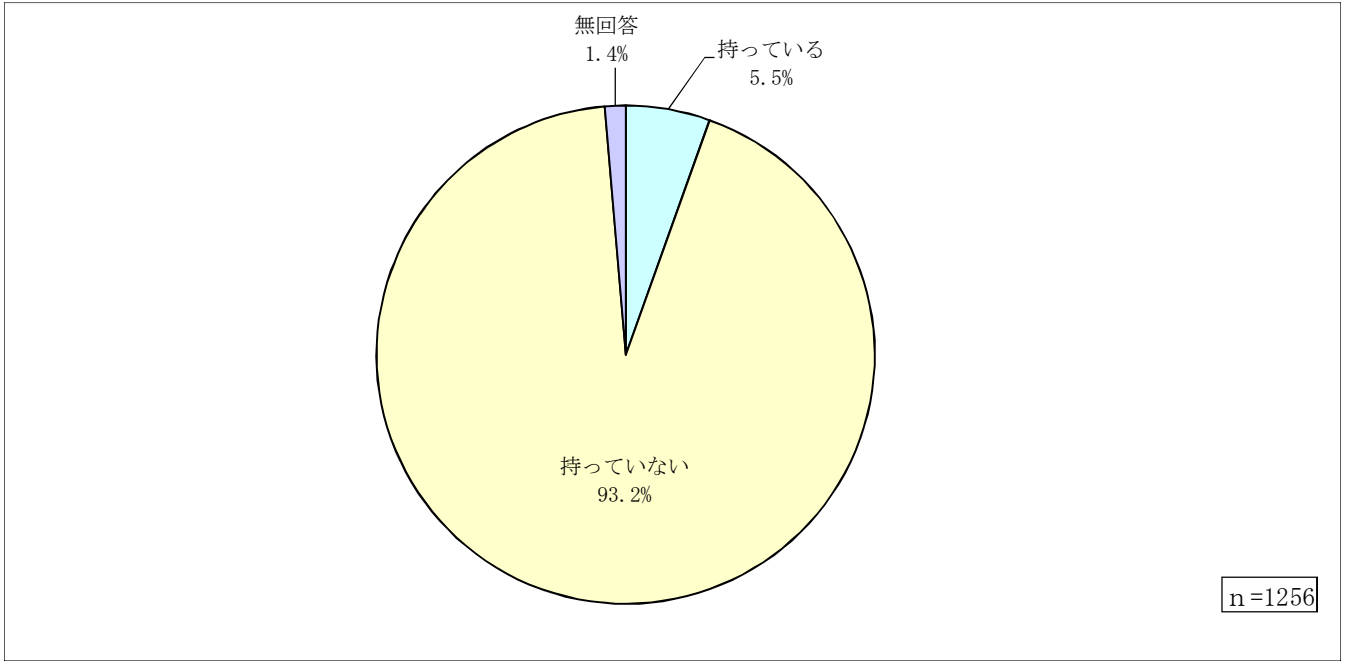


		合計	見たことがあり、意味も知っていた	見たことはあるが、意味は知らなかった	見たことがない	無回答
全体		1256 100.0	276 22.0	220 17.5	741 59.0	19 1.5
年齢別	10代	29 100.0	4 13.8	8 27.6	17 58.6	0 0.0
	20代	151 100.0	19 12.6	23 15.2	109 72.2	0 0.0
	30代	157 100.0	24 15.3	23 14.6	109 69.4	1 0.6
	40代	238 100.0	60 25.2	47 19.7	129 54.2	2 0.8
	50代	195 100.0	59 30.3	31 15.9	103 52.8	2 1.0
	60代	185 100.0	44 23.8	27 14.6	112 60.5	2 1.1
	70代	182 100.0	33 18.1	44 24.2	102 56.0	3 1.6
	80代以上	116 100.0	33 28.4	17 14.7	57 49.1	9 7.8

【コメント】

「見たことがない」と回答した方は59%でした。なかでも20代では70%以上の方が「見たことがない」という結果になり、「尾州マーク」の周知が十分でないことが分かりました。

問5 「尾州マーク」の付いた商品を持っていますか。

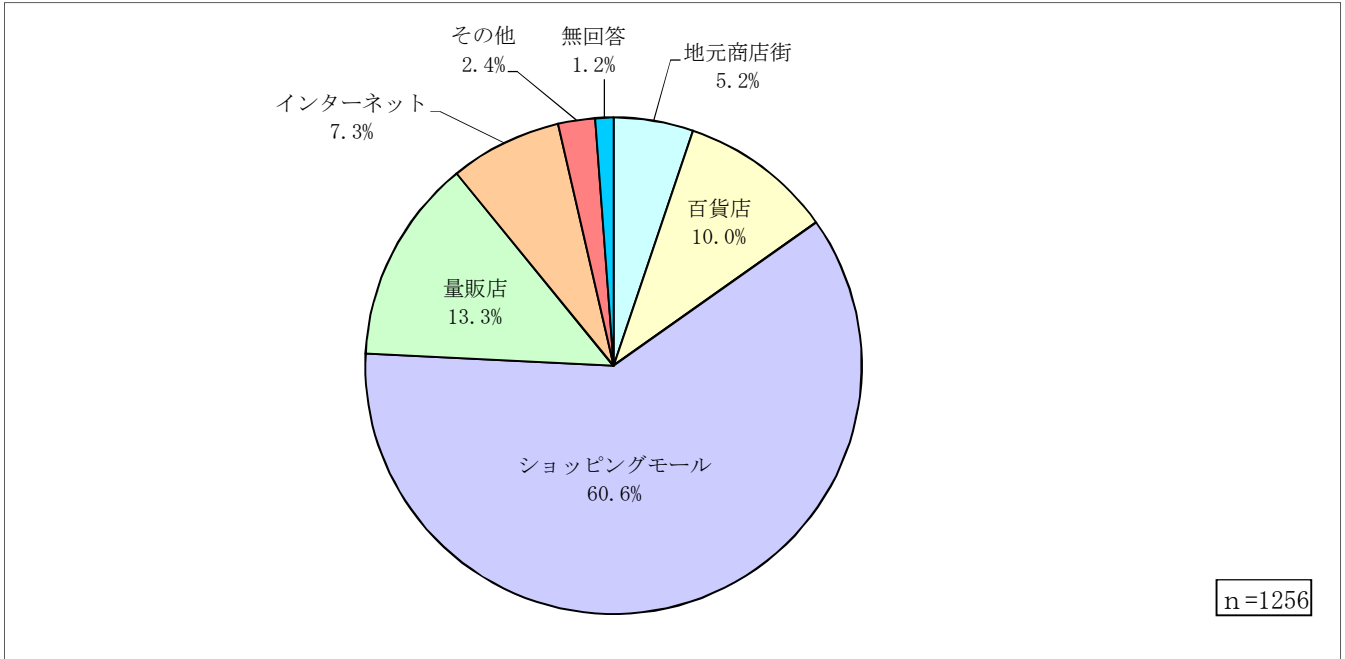


		合計	持っている	持っていない	無回答
全体		1256 100.0	69 5.5	1170 93.2	17 1.4
年齢別	10代	29 100.0	0 0.0	29 100.0	0 0.0
	20代	151 100.0	5 3.3	146 96.7	0 0.0
	30代	157 100.0	3 1.9	154 98.1	0 0.0
	40代	238 100.0	12 5.0	224 94.1	2 0.8
	50代	195 100.0	15 7.7	178 91.3	2 1.0
	60代	185 100.0	10 5.4	173 93.5	2 1.1
	70代	182 100.0	10 5.5	169 92.9	3 1.6
	80代以上	116 100.0	14 12.1	94 81.0	8 6.9

【コメント】

「持っている」と回答した方の割合が5.5%と非常に低く、10代に限っては「持っている」方の割合が0%と非常に残念な結果となりました。これは問7にもあるように、衣類を購入するときに「値段」を重視する傾向が要因であると考えられます。

問6 衣類をどこで購入しますか。

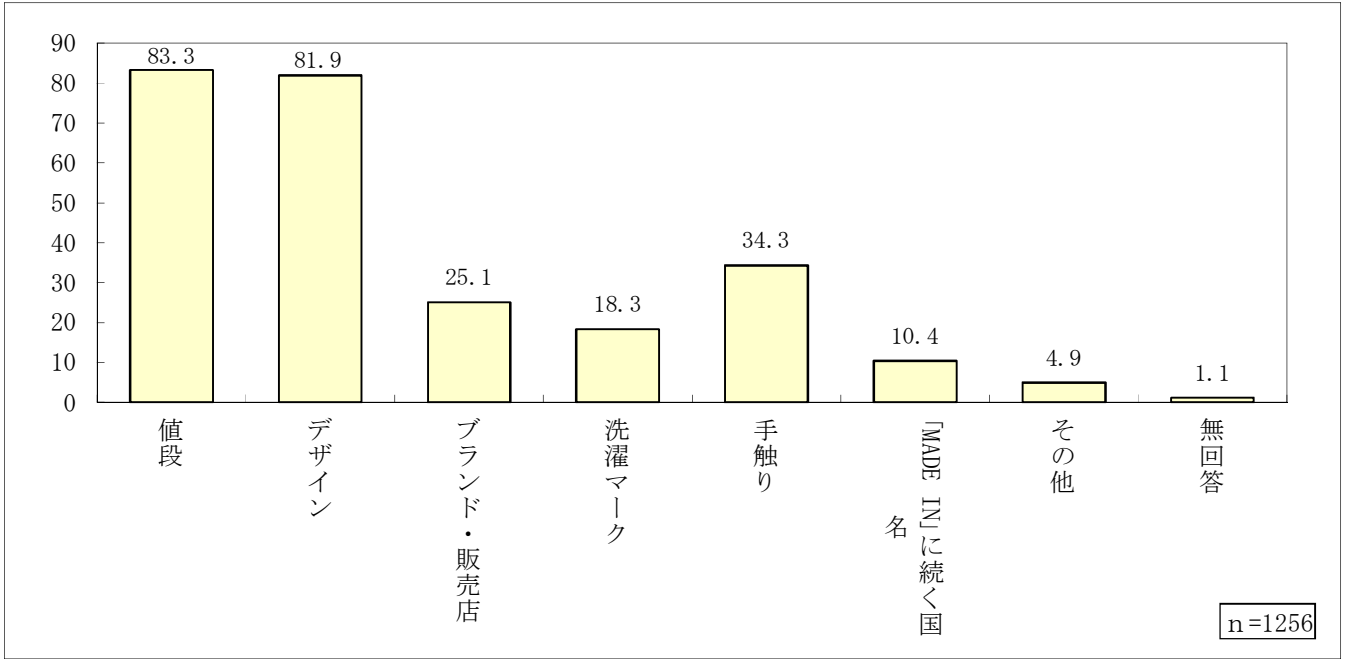


		合計	地元商店街	百貨店	ショッピングモール	量販店	インターネット	その他	無回答
全体		1256 100.0	65 5.2	126 10.0	761 60.6	167 13.3	92 7.3	30 2.4	15 1.2
年齢別	10代	29 100.0	0 0.0	0 0.0	23 79.3	2 6.9	4 13.8	0 0.0	0 0.0
	20代	151 100.0	0 0.0	9 6.0	114 75.5	10 6.6	16 10.6	2 1.3	0 0.0
	30代	157 100.0	0 0.0	12 7.6	104 66.2	18 11.5	21 13.4	2 1.3	0 0.0
	40代	238 100.0	0 0.0	15 6.3	160 67.2	34 14.3	22 9.2	6 2.5	1 0.4
	50代	195 100.0	4 2.1	10 5.1	123 63.1	30 15.4	21 10.8	4 2.1	3 1.5
	60代	185 100.0	9 4.9	22 11.9	115 62.2	28 15.1	5 2.7	4 2.2	2 1.1
	70代	182 100.0	22 12.1	27 14.8	88 48.4	31 17.0	2 1.1	10 5.5	2 1.1
	80代以上	116 100.0	30 25.9	29 25.0	34 29.3	13 11.2	1 0.9	2 1.7	7 6.0

【コメント】

「ショッピングモール」が60.6%と最も高く、10代から50代では「インターネット」で購入する方の割合も10%前後あるという結果となりました。ショッピングサイトの増加、スマートフォンの普及などにより手軽に購入できるようになったのが要因と思われます。

問7 衣類を購入するときの基準は何ですか。

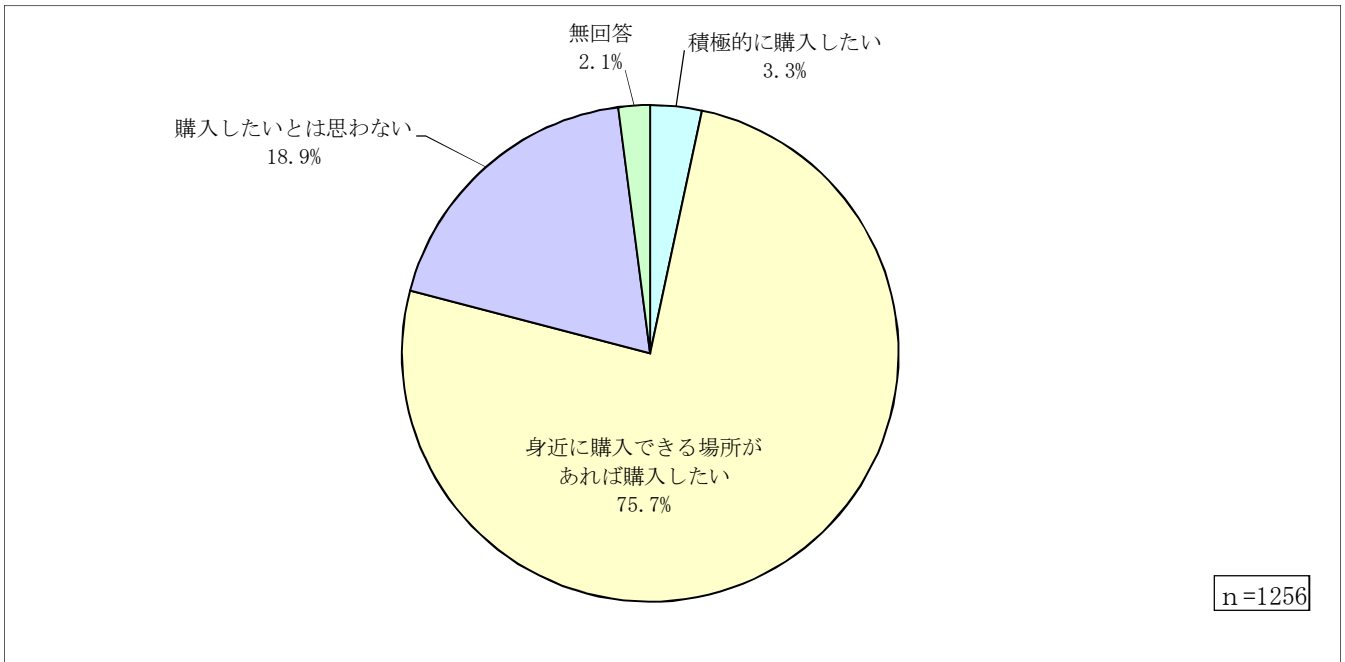


		合計	値段	デザイン	ブランド・販売店	洗濯マーク	手触り	「MADE IN」に続く国名	その他	無回答
全体		1256 100.0	1046 83.3	1029 81.9	315 25.1	230 18.3	431 34.3	130 10.4	61 4.9	14 1.1
年齢別	10代	29 100.0	23 79.3	27 93.1	7 24.1	3 10.3	8 27.6	1 3.4	0 0.0	0 0.0
	20代	151 100.0	117 77.5	136 90.1	46 30.5	16 10.6	46 30.5	4 2.6	4 2.6	0 0.0
	30代	157 100.0	136 86.6	135 86.0	39 24.8	27 17.2	65 41.4	8 5.1	6 3.8	0 0.0
	40代	238 100.0	214 89.9	215 90.3	84 35.3	48 20.2	89 37.4	11 4.6	14 5.9	1 0.4
	50代	195 100.0	173 88.7	166 85.1	52 26.7	40 20.5	62 31.8	11 5.6	10 5.1	2 1.0
	60代	185 100.0	156 84.3	147 79.5	42 22.7	36 19.5	62 33.5	27 14.6	14 7.6	2 1.1
	70代	182 100.0	143 78.6	126 69.2	31 17.0	31 17.0	64 35.2	40 22.0	7 3.8	1 0.5
	80代以上	116 100.0	82 70.7	74 63.8	14 12.1	28 24.1	34 29.3	28 24.1	5 4.3	8 6.9

【コメント】

「値段」「デザイン」と回答した方の割合はどちらも全体の80%を超えており、どの世代でも、「値段」や「デザイン」を重視していることが分かります。

問8 この地域（尾州）の素材で作られた「商品（衣類）」を購入したいと思いますか。



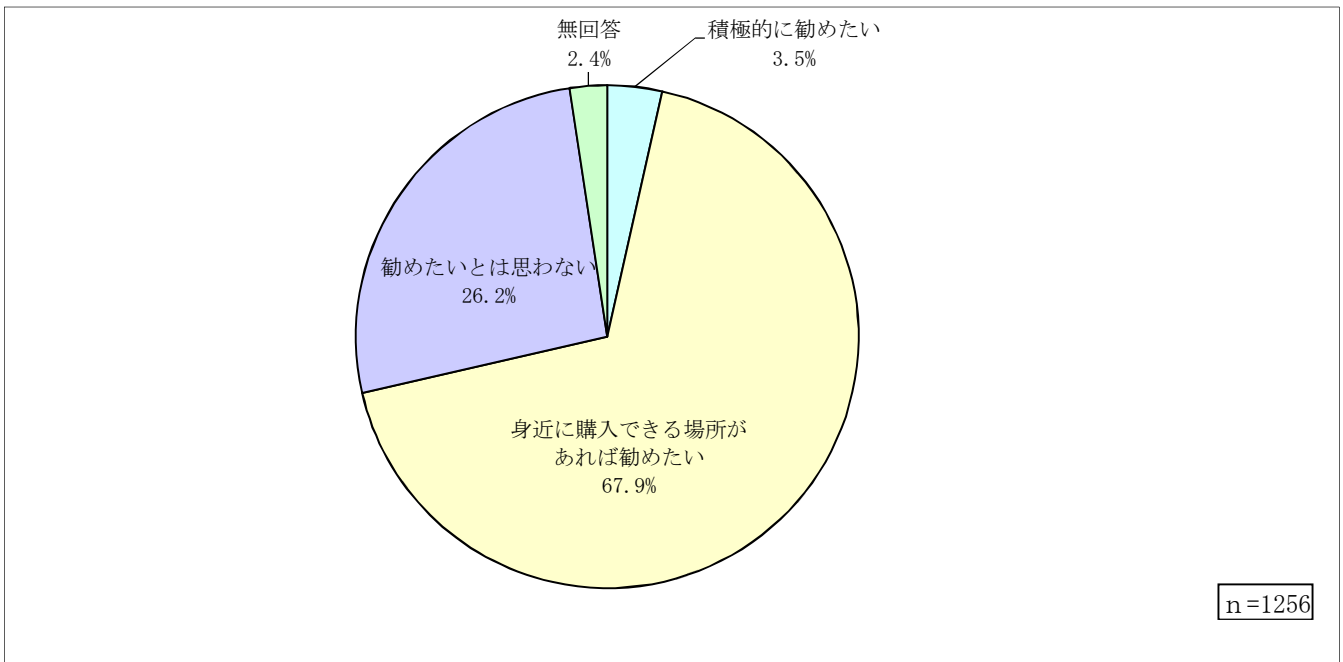
		合計	積極的に購入したい	身近に購入できる場所があれば購入したい	購入したいとは思わない	無回答
全体		1256 100.0	42 3.3	951 75.7	237 18.9	26 2.1
年齢別	10代	29 100.0	0 0.0	22 75.9	7 24.1	0 0.0
	20代	151 100.0	6 4.0	110 72.8	34 22.5	1 0.7
	30代	157 100.0	3 1.9	112 71.3	41 26.1	1 0.6
	40代	238 100.0	5 2.1	188 79.0	42 17.6	3 1.3
	50代	195 100.0	13 6.7	143 73.3	35 17.9	4 2.1
	60代	185 100.0	4 2.2	145 78.4	32 17.3	4 2.2
	70代	182 100.0	6 3.3	145 79.7	27 14.8	4 2.2
	80代以上	116 100.0	4 3.4	86 74.1	17 14.7	9 7.8

【コメント】

どの世代でも「身近に購入できる場所があれば購入したい」という人の割合が70%を超える結果となりました。



問9 この地域（尾州）の素材で作られた「商品（衣類）」を他の人に勧めたいと思いますか。

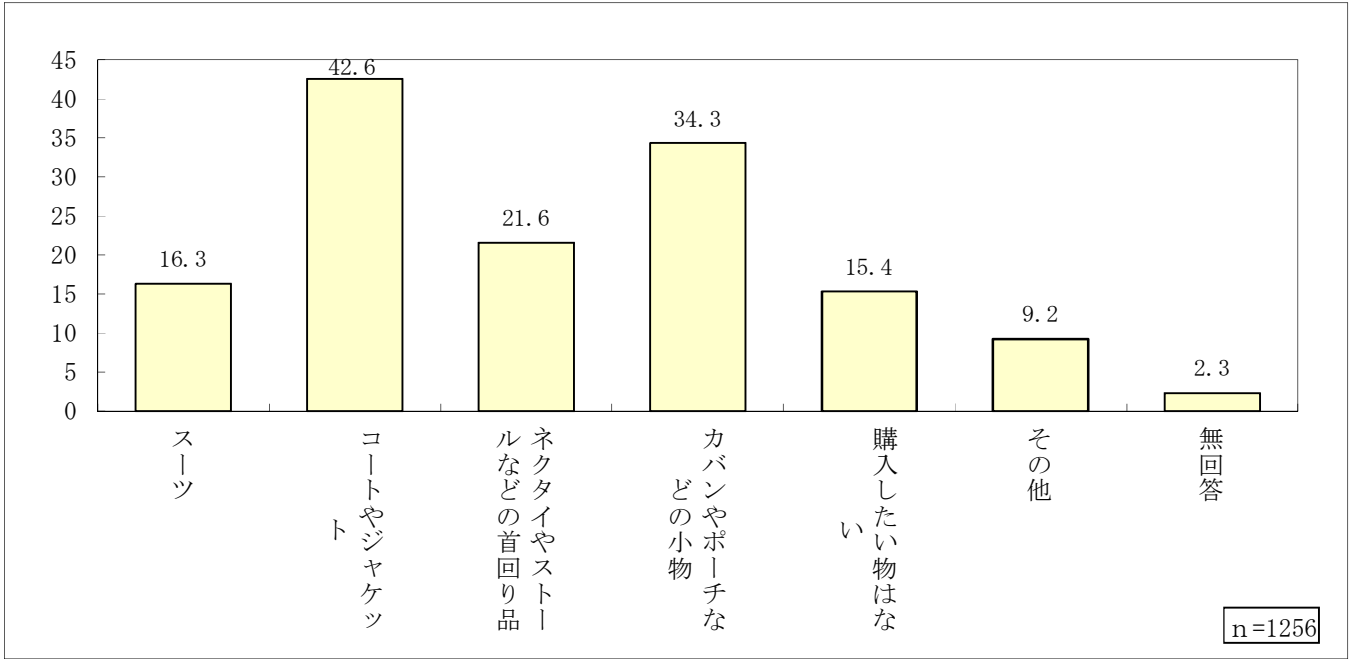


		合計	積極的に勧めたい	身近に購入できる場所があれば勧めたい	勧めたいとは思わない	無回答
全体		1256 100.0	44 3.5	853 67.9	329 26.2	30 2.4
年齢別	10代	29 100.0	0 0.0	22 75.9	7 24.1	0 0.0
	20代	151 100.0	6 4.0	103 68.2	41 27.2	1 0.7
	30代	157 100.0	5 3.2	95 60.5	56 35.7	1 0.6
	40代	238 100.0	9 3.8	163 68.5	61 25.6	5 2.1
	50代	195 100.0	14 7.2	126 64.6	52 26.7	3 1.5
	60代	185 100.0	3 1.6	128 69.2	48 25.9	6 3.2
	70代	182 100.0	3 1.6	133 73.1	42 23.1	4 2.2
	80代以上	116 100.0	4 3.4	81 69.8	21 18.1	10 8.6

【コメント】

「身近に購入できる場所があれば勧めたい」と回答した方は67.9%で「積極的に勧めたい」と回答した方と合わせると71.4%の方が「勧めたい」と思っている結果となりました。

問10 この地域（尾州）の素材で作られた商品で、どのような物があれば購入したいですか。

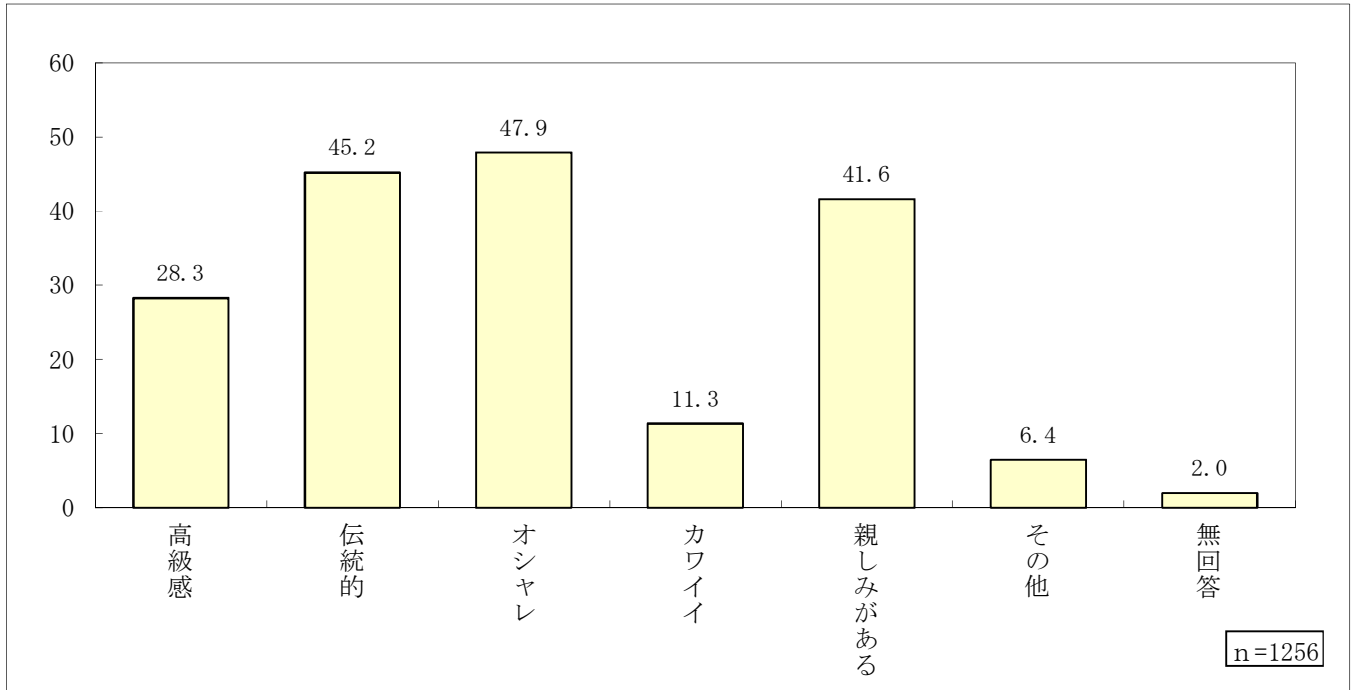


		合計	スーツ	コートやジャケット	ネクタイやストールなどの首回り品	カバンやポーチなどの小物	購入したい物はない	その他	無回答
全体		1256 100.0	205 16.3	535 42.6	271 21.6	431 34.3	193 15.4	116 9.2	29 2.3
年齢別	10代	29 100.0	3 10.3	11 37.9	6 20.7	19 65.5	3 10.3	0 0.0	0 0.0
	20代	151 100.0	21 13.9	60 39.7	22 14.6	65 43.0	23 15.2	14 9.3	0 0.0
	30代	157 100.0	19 12.1	53 33.8	39 24.8	59 37.6	29 18.5	13 8.3	1 0.6
	40代	238 100.0	50 21.0	77 32.4	61 25.6	93 39.1	29 12.2	32 13.4	3 1.3
	50代	195 100.0	36 18.5	91 46.7	43 22.1	61 31.3	32 16.4	19 9.7	2 1.0
	60代	185 100.0	34 18.4	89 48.1	42 22.7	58 31.4	23 12.4	20 10.8	5 2.7
	70代	182 100.0	17 9.3	94 51.6	31 17.0	55 30.2	32 17.6	9 4.9	9 4.9
	80代以上	116 100.0	25 21.6	58 50.0	26 22.4	21 18.1	21 18.1	9 7.8	9 7.8

【コメント】

尾州産地の強みである「コートやジャケット」が42.6%と最も高い一方、次に「カバンやポーチなどの小物」が34.3%と、特に若い世代を中心に全世代で「小物類」への関心が高いことが分かります。これは、問7の結果と照らし合わせると「値段」を重視する傾向にあるため、手ごろな値段で買える「小物類」に注目が集まっていると考えられます。

問11 一宮市の繊維産業のイメージはどうなってほしいですか。



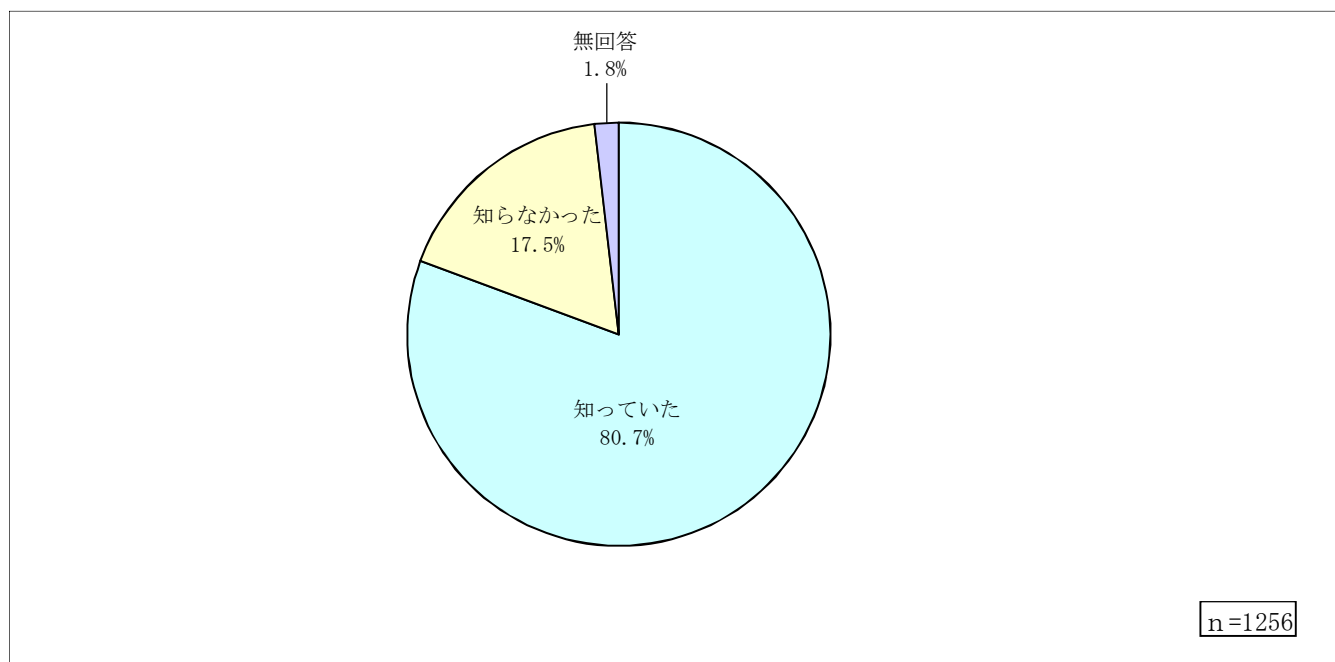
		合計	高級感	伝統的	オシャレ	カワイイ	親しみがある	その他	無回答
全体		1256 100.0	355 28.3	568 45.2	602 47.9	142 11.3	523 41.6	81 6.4	25 2.0
年齢別	10代	29 100.0	7 24.1	17 58.6	8 27.6	0 0.0	9 31.0	1 3.4	0 0.0
	20代	151 100.0	28 18.5	88 58.3	69 45.7	23 15.2	42 27.8	5 3.3	1 0.7
	30代	157 100.0	34 21.7	82 52.2	81 51.6	28 17.8	66 42.0	12 7.6	1 0.6
	40代	238 100.0	67 28.2	134 56.3	121 50.8	33 13.9	94 39.5	18 7.6	3 1.3
	50代	195 100.0	53 27.2	86 44.1	97 49.7	21 10.8	77 39.5	12 6.2	2 1.0
	60代	185 100.0	55 29.7	62 33.5	96 51.9	12 6.5	84 45.4	20 10.8	3 1.6
	70代	182 100.0	64 35.2	58 31.9	90 49.5	19 10.4	86 47.3	8 4.4	6 3.3
	80代以上	116 100.0	44 37.9	41 35.3	38 32.8	5 4.3	64 55.2	5 4.3	9 7.8

【コメント】

「伝統的」「オシャレ」「親しみがある」イメージを求めている方の割合は、どれも40%以上を超える結果になりました。また「伝統的」を求めている方は、若い世代ほど高くなる傾向があることが分かりました。

## (2) 【体罰と児童虐待】について

問1 子どものしつけについて、体罰を加えることが法律で禁止されたことを知っていましたか。

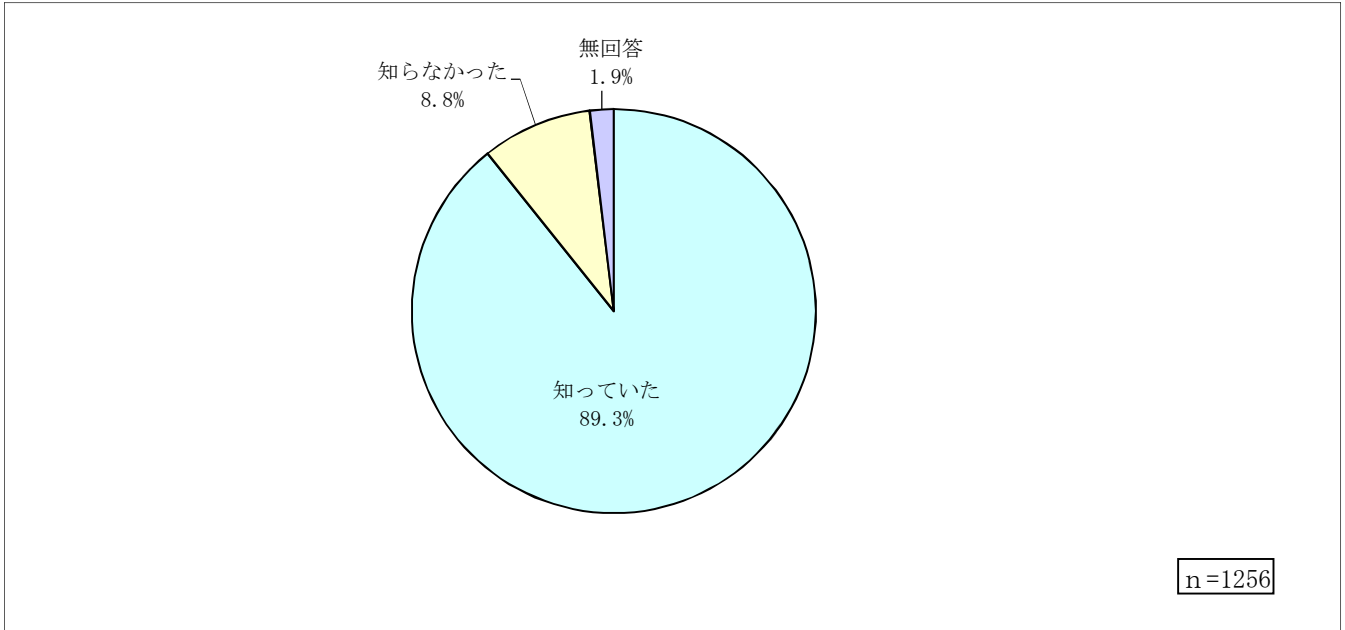


		合計	知っていた	知らなかった	無回答
全体		1256 100.0	1013 80.7	220 17.5	23 1.8
年齢別	10代	29 100.0	24 82.8	5 17.2	0 0.0
	20代	151 100.0	129 85.4	22 14.6	0 0.0
	30代	157 100.0	129 82.2	28 17.8	0 0.0
	40代	238 100.0	186 78.2	49 20.6	3 1.3
	50代	195 100.0	152 77.9	41 21.0	2 1.0
	60代	185 100.0	153 82.7	26 14.1	6 3.2
	70代	182 100.0	151 83.0	25 13.7	6 3.3
	80代以上	116 100.0	86 74.1	24 20.7	6 5.2

### 【コメント】

全体で約8割の方が「知っていた」と回答しており、年齢別でも特に偏りもないため、体罰を加えることが法律で禁止されたことが全世代に周知されていることが分かりました。

問2 子どもへの体罰が児童虐待にあたることを知っていましたか。

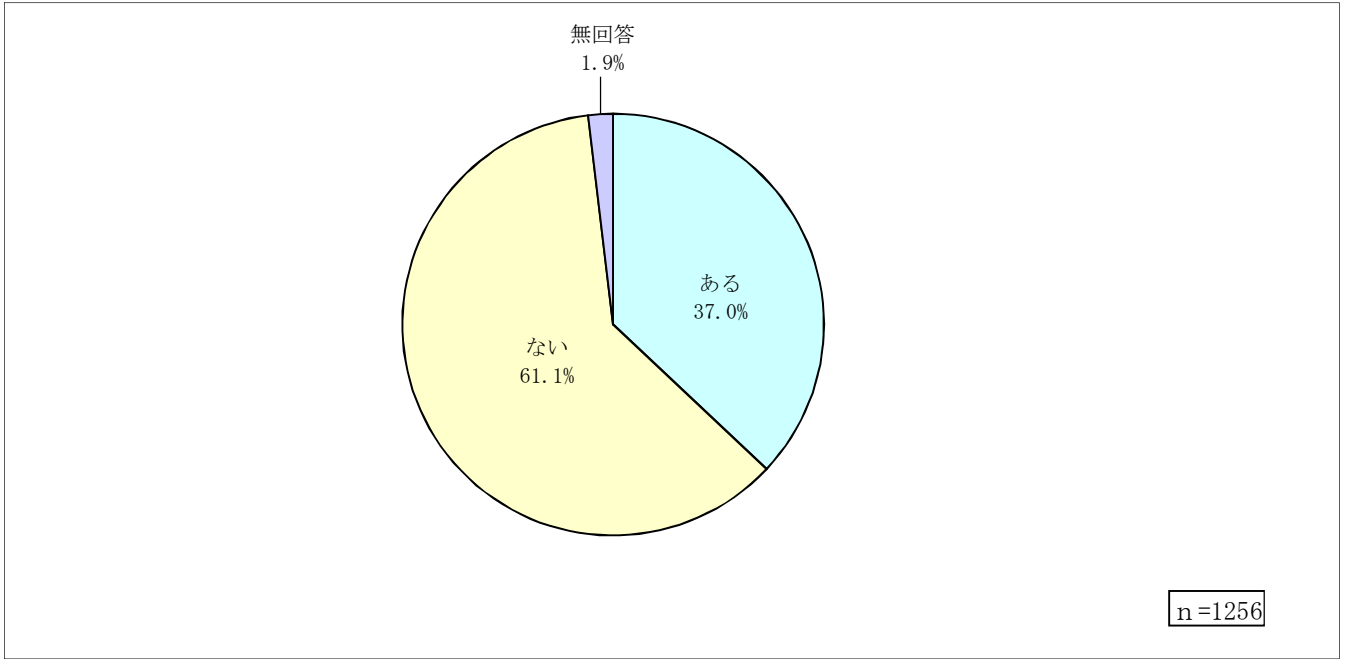


		合計	知っていた	知らなかった	無回答
全体		1256 100.0	1121 89.3	111 8.8	24 1.9
年齢別	10代	29 100.0	27 93.1	2 6.9	0 0.0
	20代	151 100.0	140 92.7	11 7.3	0 0.0
	30代	157 100.0	146 93.0	11 7.0	0 0.0
	40代	238 100.0	221 92.9	14 5.9	3 1.3
	50代	195 100.0	172 88.2	21 10.8	2 1.0
	60代	185 100.0	159 85.9	21 11.4	5 2.7
	70代	182 100.0	156 85.7	18 9.9	8 4.4
	80代以上	116 100.0	97 83.6	13 11.2	6 5.2

【コメント】

全体で約9割の方が「知っていた」と回答しており、年齢別でも特に偏りもないため、子どもへの体罰が児童虐待にあたることが全世代に周知されていることが分かりました。

問3 子どもの頃に家庭内でしつけのためと称して体罰を受けたことがありますか。

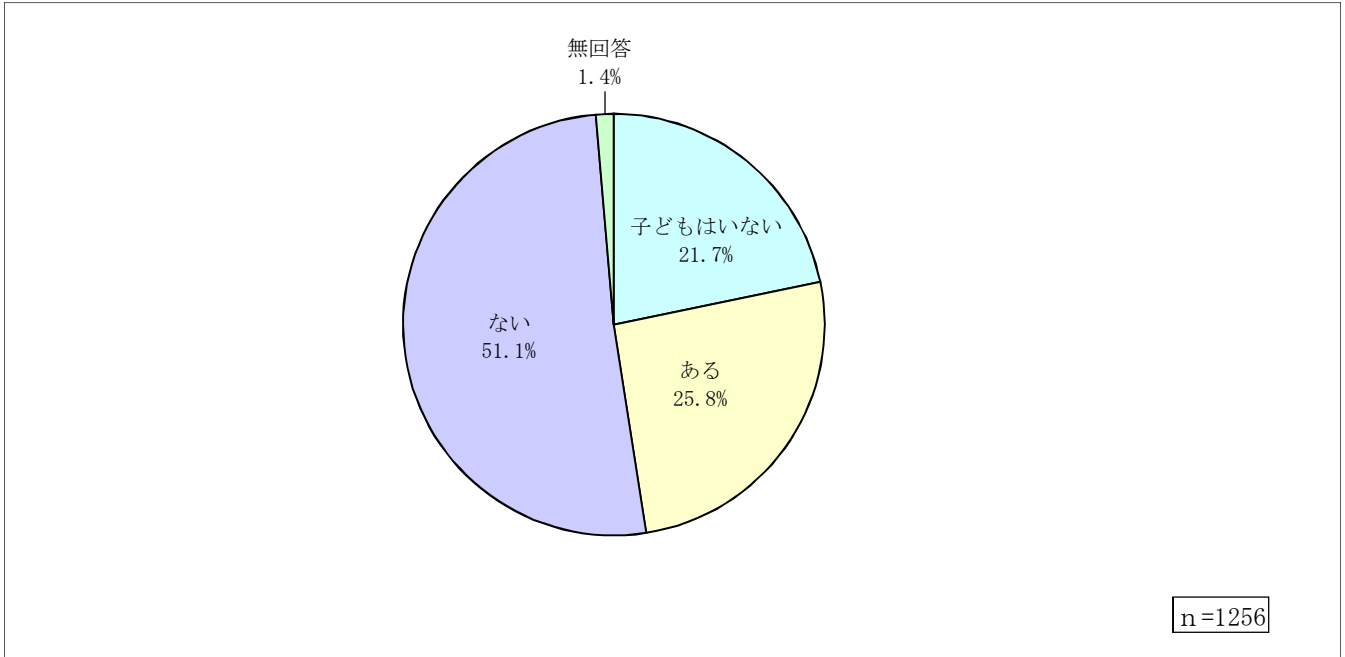


		合計	ある	ない	無回答
全体		1256 100.0	465 37.0	767 61.1	24 1.9
年齢別	10代	29 100.0	4 13.8	25 86.2	0 0.0
	20代	151 100.0	40 26.5	111 73.5	0 0.0
	30代	157 100.0	61 38.9	96 61.1	0 0.0
	40代	238 100.0	108 45.4	124 52.1	6 2.5
	50代	195 100.0	79 40.5	114 58.5	2 1.0
	60代	185 100.0	76 41.1	103 55.7	6 3.2
	70代	182 100.0	55 30.2	119 65.4	8 4.4
	80代以上	116 100.0	41 35.3	73 62.9	2 1.7

【コメント】

世代間でばらつきが大きく、10代・20代で家庭内で体罰を受けたことが「ある」と答えた方が少ないことから、体罰が児童虐待にあたることについて、周知が図られてきたと考えられます。

問4 しつけのためと称して子どもに体罰を与えたことがありますか。。

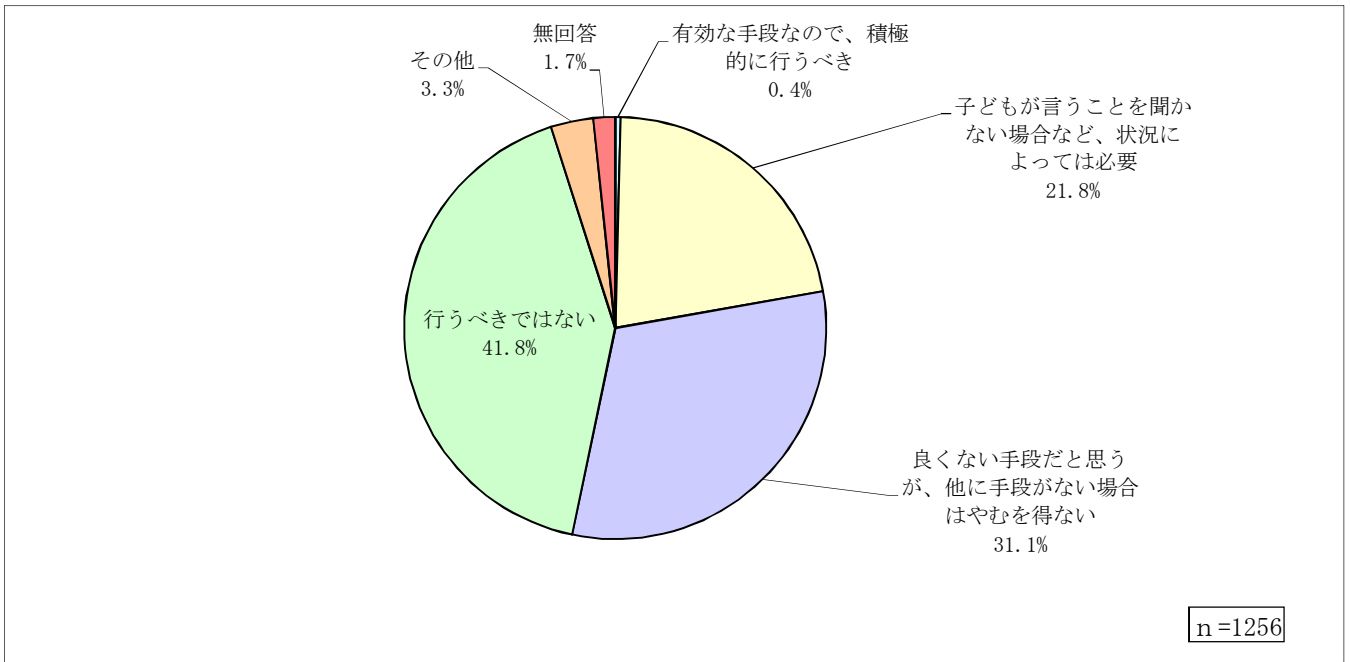


		合計	子どもはいない	ある	ない	無回答
全体		1256 100.0	273 21.7	324 25.8	642 51.1	17 1.4
年齢別	10代	29 100.0	23 79.3	0 0.0	6 20.7	0 0.0
	20代	151 100.0	110 72.8	4 2.6	36 23.8	1 0.7
	30代	157 100.0	47 29.9	28 17.8	82 52.2	0 0.0
	40代	238 100.0	33 13.9	81 34.0	120 50.4	4 1.7
	50代	195 100.0	24 12.3	60 30.8	109 55.9	2 1.0
	60代	185 100.0	22 11.9	65 35.1	94 50.8	4 2.2
	70代	182 100.0	12 6.6	51 28.0	115 63.2	4 2.2
	80代以上	116 100.0	2 1.7	34 29.3	78 67.2	2 1.7

【コメント】

子どもがいる方に限ってみると、40代以上では体罰を与えたことが「ある」方が3割以上なのに対し、30代では約25%、20代では10%と低くなっており、ここでも子どもへの体罰が児童虐待にあたることについての周知の影響が表れていると考えられます。

問5 しつけのための体罰について、どのように思いますか。



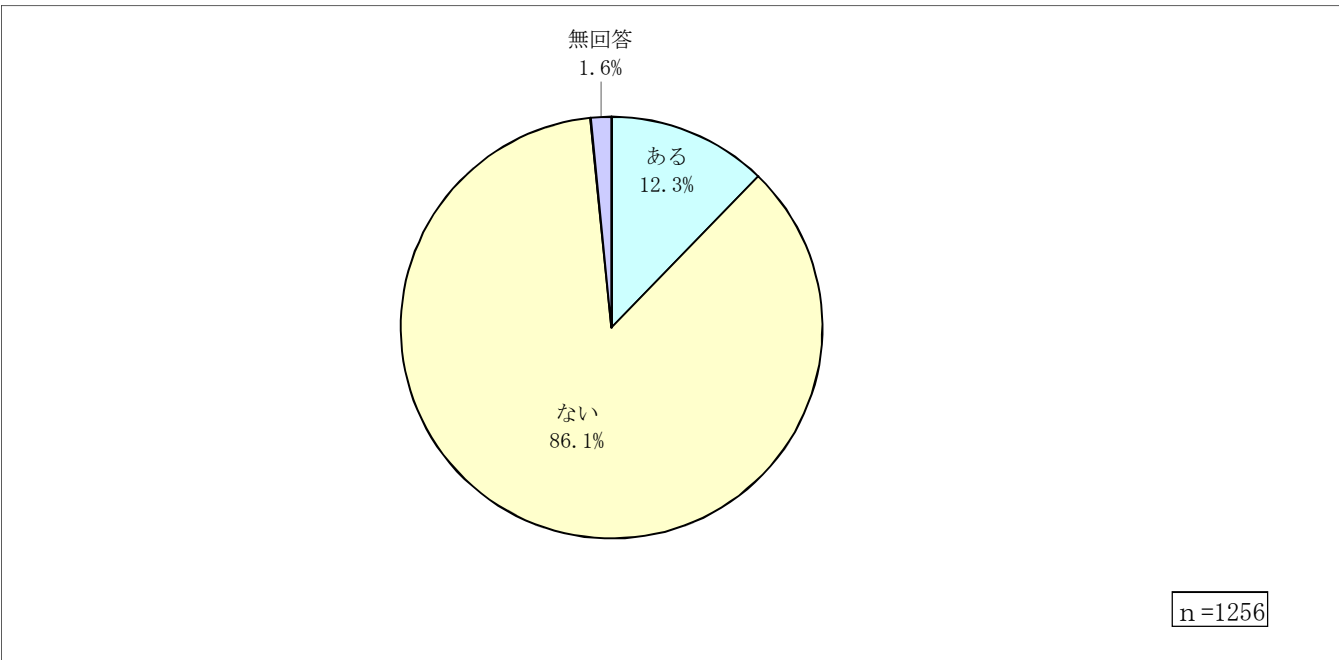
		合計	有効な手段なので、積極的に行うべき	子どもが言うことを聞かない場合など、状況によっては必要	良くない手段だと思うが、他に手段がない場合はやむを得ない	行方べきではない	その他	無回答
全体		1256 100.0	5 0.4	274 21.8	390 31.1	525 41.8	41 3.3	21 1.7
年齢別	10代	29 100.0	0 0.0	3 10.3	6 20.7	19 65.5	1 3.4	0 0.0
	20代	151 100.0	2 1.3	20 13.2	47 31.1	78 51.7	4 2.6	0 0.0
	30代	157 100.0	0 0.0	34 21.7	54 34.4	59 37.6	10 6.4	0 0.0
	40代	238 100.0	0 0.0	57 23.9	82 34.5	87 36.6	9 3.8	3 1.3
	50代	195 100.0	1 0.5	44 22.6	60 30.8	81 41.5	5 2.6	4 2.1
	60代	185 100.0	0 0.0	43 23.2	58 31.4	73 39.5	4 2.2	7 3.8
	70代	182 100.0	0 0.0	40 22.0	50 27.5	84 46.2	3 1.6	5 2.7
	80代以上	116 100.0	2 1.7	33 28.4	32 27.6	42 36.2	5 4.3	2 1.7

【コメント】

全体で見ると、やむを得ない場合を含め体罰を肯定する方は5割を超えており、体罰根絶の難しさが表れています。しかしながら10代・20代のみで見ると体罰を否定する方が5割を超えており、今後も体罰根絶に向けて地道な周知が必要であると考えます。



問6 身の回りで児童虐待が疑われるような行為を目撃したり、声や音を聞いたりしたことがありますか。

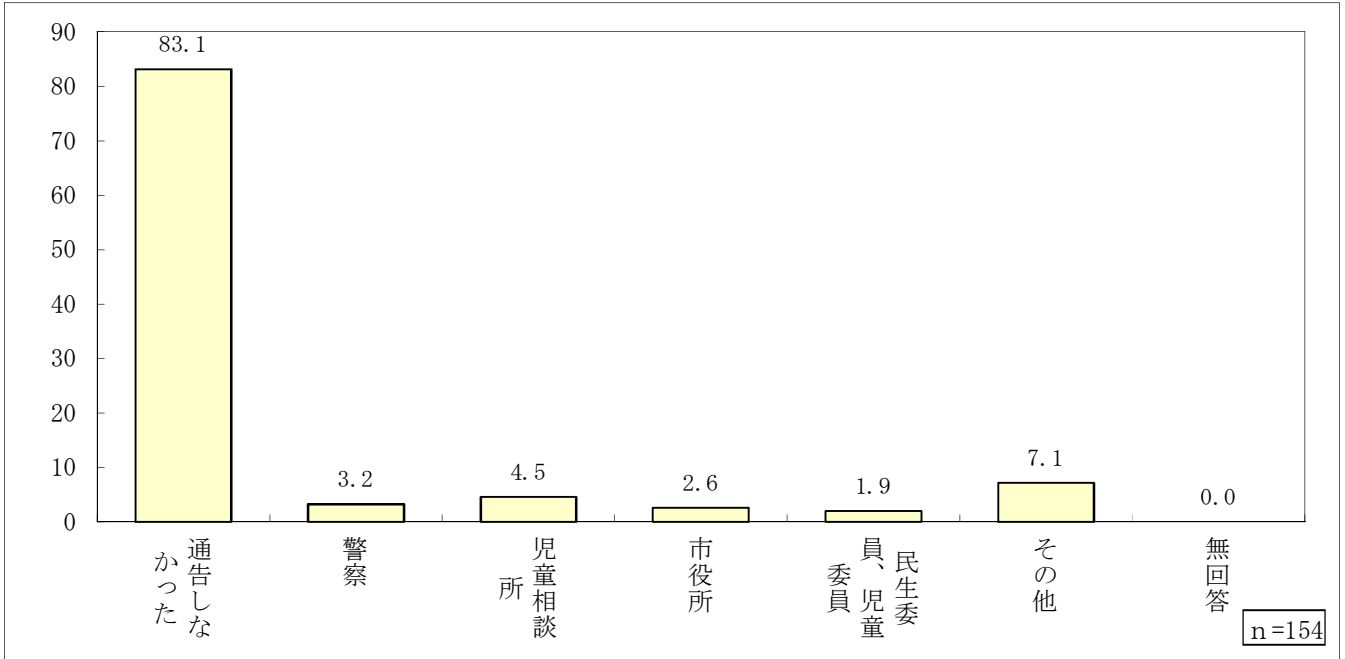


		合計	ある	ない	無回答
全体		1256 100.0	154 12.3	1082 86.1	20 1.6
年齢別	10代	29 100.0	3 10.3	26 89.7	0 0.0
	20代	151 100.0	13 8.6	138 91.4	0 0.0
	30代	157 100.0	25 15.9	132 84.1	0 0.0
	40代	238 100.0	39 16.4	196 82.4	3 1.3
	50代	195 100.0	30 15.4	163 83.6	2 1.0
	60代	185 100.0	25 13.5	153 82.7	7 3.8
	70代	182 100.0	10 5.5	168 92.3	4 2.2
	80代以上	116 100.0	9 7.8	103 88.8	4 3.4

【コメント】

体罰を与えたことが「ある」割合と比較すると、体罰を目撃などしたことが「ある」割合は低くなっており、市民の目による体罰の発見が難しいことが分かります。

問6で「1. ある」と答えた方にお尋ねします。  
 問7 その際にどの機関へ通告を行いましたか。



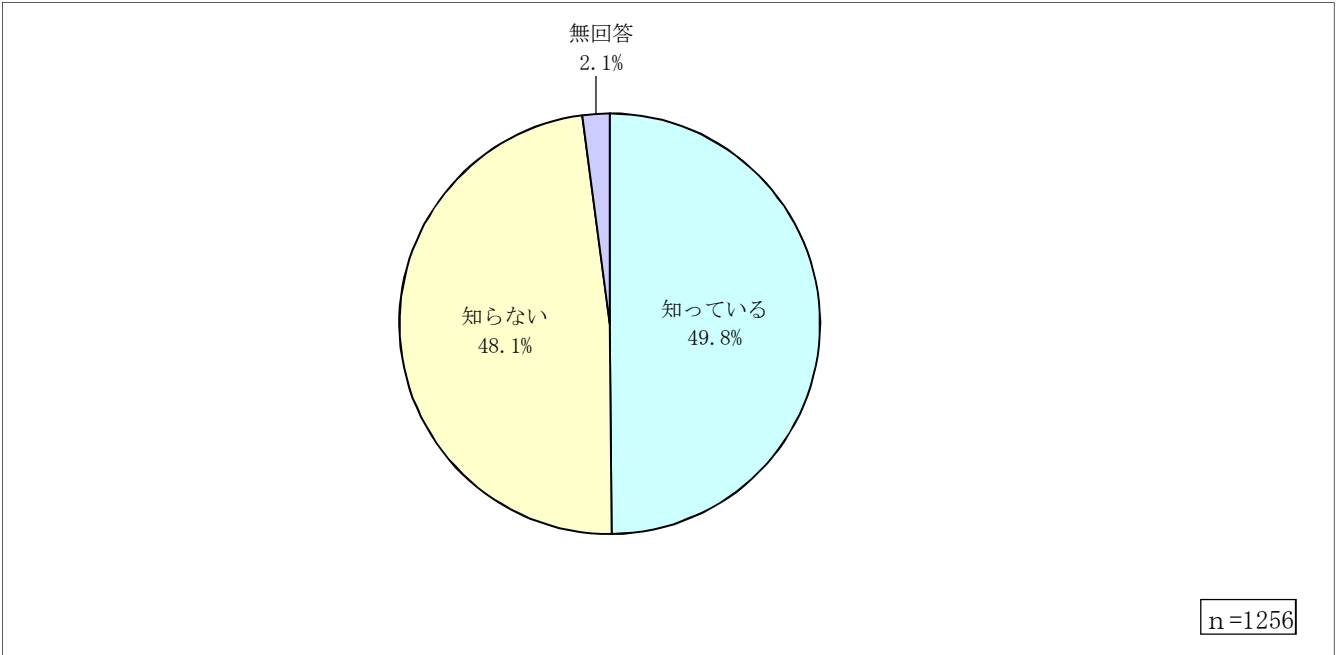
		合計	通告しなかった	警察	児童相談所	市役所	民生委員、児童委員	その他	無回答
全体		154 100.0	128 83.1	5 3.2	7 4.5	4 2.6	3 1.9	11 7.1	0 0.0
年齢別	10代	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	13 100.0	12 92.3	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	25 100.0	23 92.0	0 0.0	2 8.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	39 100.0	32 82.1	1 2.6	2 5.1	1 2.6	0 0.0	4 10.3	0 0.0
	50代	30 100.0	24 80.0	0 0.0	2 6.7	1 3.3	1 3.3	2 6.7	0 0.0
	60代	25 100.0	20 80.0	2 8.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	4 16.0	0 0.0
	70代	10 100.0	9 90.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
	80代以上	9 100.0	6 66.7	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0

【コメント】

体罰を目撃などした方で通告をした方の割合は更に低い数値にとどまっており、ここでも市民の目による虐待の発見が難しいことが分かります。

皆さんにお尋ねします。

問8 児童虐待の通告が義務であることを知っていますか。

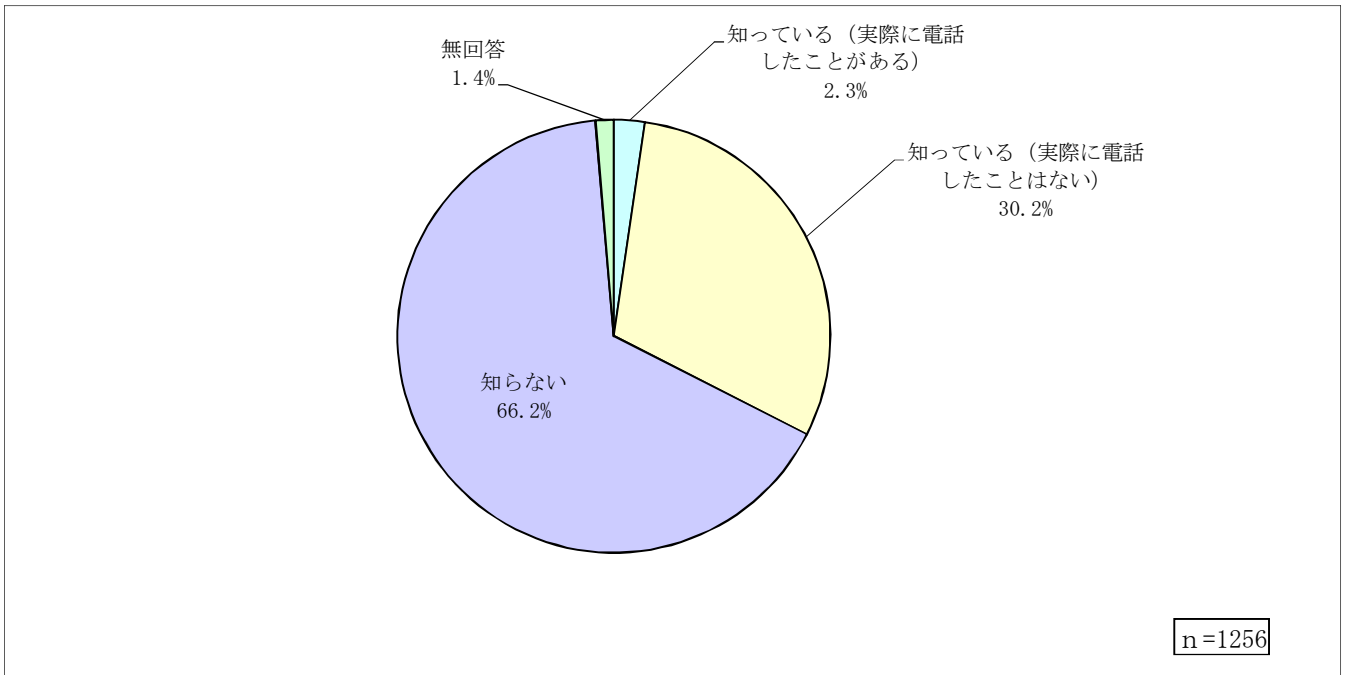


		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1256	626	604	26
		100.0	49.8	48.1	2.1
年齢別	10代	29	8	21	0
		100.0	27.6	72.4	0.0
	20代	151	80	71	0
		100.0	53.0	47.0	0.0
	30代	157	82	75	0
		100.0	52.2	47.8	0.0
	40代	238	107	128	3
		100.0	45.0	53.8	1.3
50代	195	94	98	3	
	100.0	48.2	50.3	1.5	
60代	185	95	84	6	
	100.0	51.4	45.4	3.2	
70代	182	96	78	8	
	100.0	52.7	42.9	4.4	
80代以上	116	62	48	6	
	100.0	53.4	41.4	5.2	

【コメント】

10代を除き、「知っている」「知らない」と回答した方がほぼ同数となっており、児童虐待の通告が義務であることの更なる周知が必要だと考えます。また問7での実際の通告者の割合を考えると、通告の義務の周知のみでは不十分だと思われます。

問9 「児童相談所虐待対応ダイヤル189」を知っていますか。

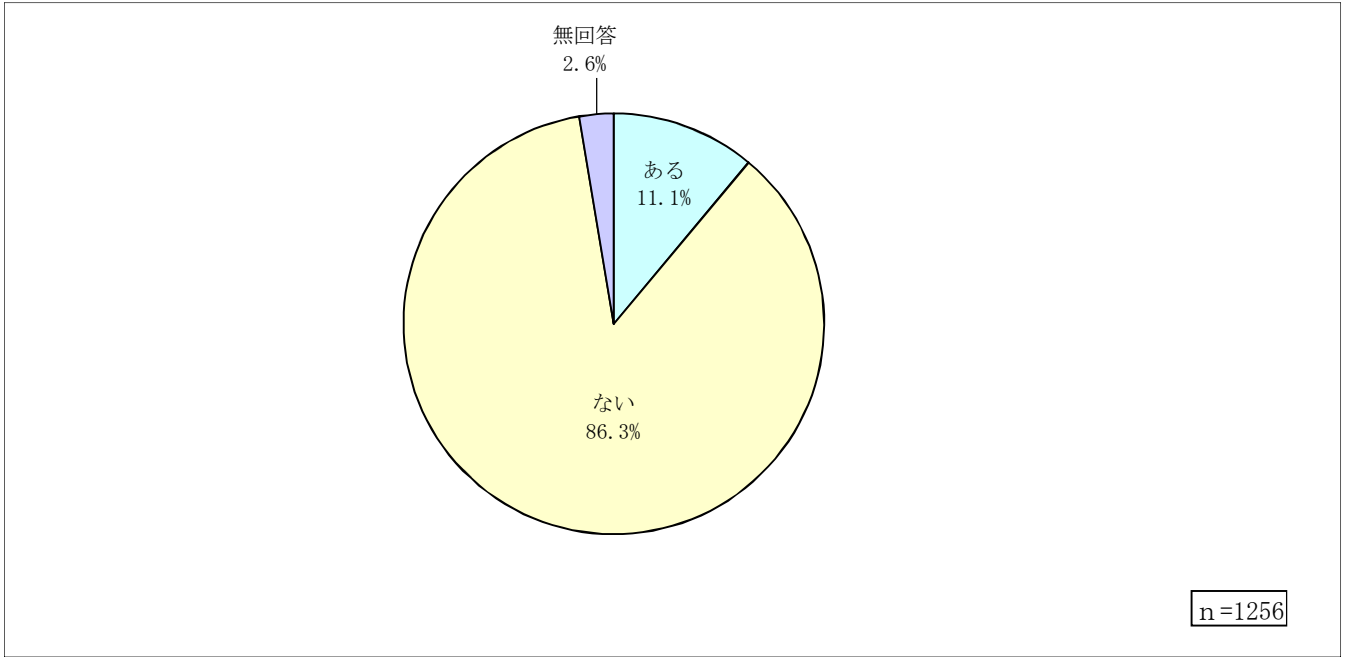


		合計	知っている（実際に電話したことがある）	知っている（実際に電話したことはない）	知らない	無回答
全体		1256 100.0	29 2.3	379 30.2	831 66.2	17 1.4
年齢別	10代	29 100.0	0 0.0	5 17.2	24 82.8	0 0.0
	20代	151 100.0	4 2.6	41 27.2	106 70.2	0 0.0
	30代	157 100.0	3 1.9	58 36.9	96 61.1	0 0.0
	40代	238 100.0	7 2.9	71 29.8	157 66.0	3 1.3
	50代	195 100.0	6 3.1	52 26.7	135 69.2	2 1.0
	60代	185 100.0	3 1.6	53 28.6	124 67.0	5 2.7
	70代	182 100.0	3 1.6	60 33.0	115 63.2	4 2.2
	80代以上	116 100.0	3 2.6	38 32.8	72 62.1	3 2.6

【コメント】

「知っている」と回答した方が3割と「児童相談所虐待対応ダイヤル189」について周知不足が分かりました。「児童相談所虐待対応ダイヤル189」の存在についての更なる周知はするとともに、前問と同じく、周知のみでは効果は不十分であると思われるため、実際にアクションを起こすためのしかけが必要だと考えます。

問10 児童虐待を受けたことがありますか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。



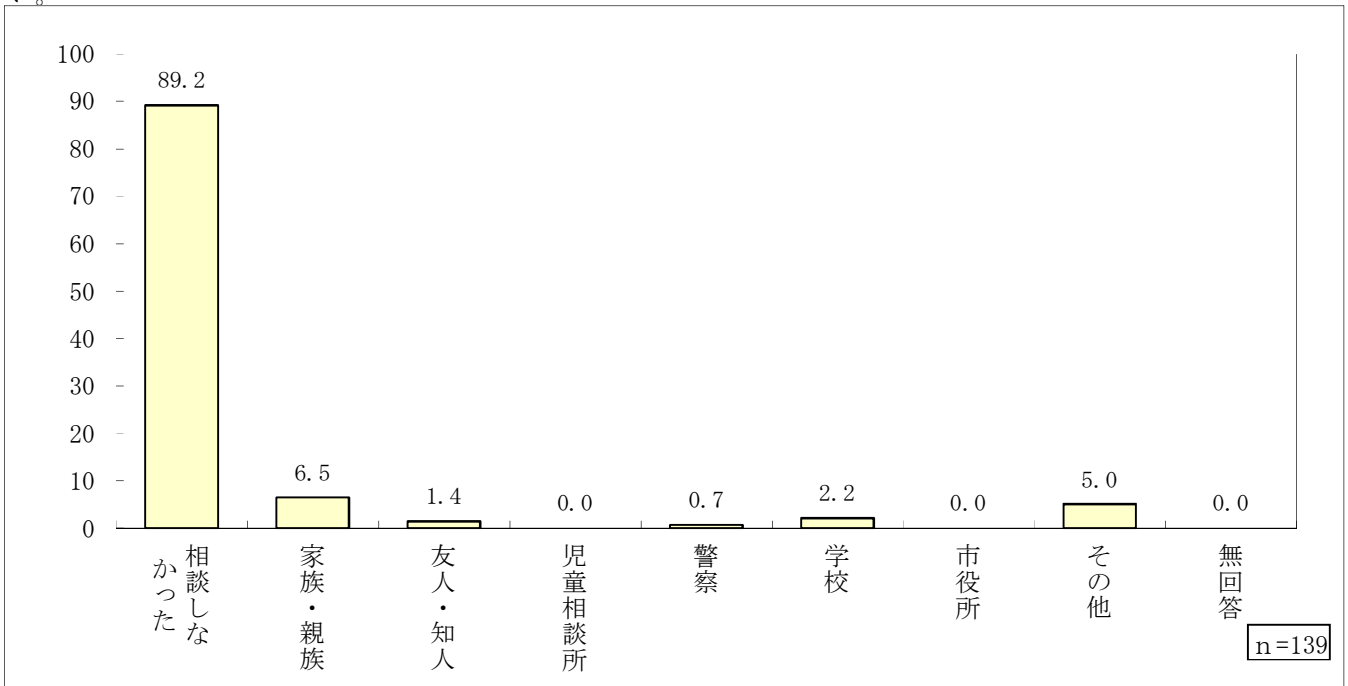
		合計	ある	ない	無回答
全体		1256 100.0	139 11.1	1084 86.3	33 2.6
年齢別	10代	29 100.0	0 0.0	28 96.6	1 3.4
	20代	151 100.0	12 7.9	139 92.1	0 0.0
	30代	157 100.0	26 16.6	131 83.4	0 0.0
	40代	238 100.0	39 16.4	194 81.5	5 2.1
	50代	195 100.0	25 12.8	166 85.1	4 2.1
	60代	185 100.0	18 9.7	161 87.0	6 3.2
	70代	182 100.0	11 6.0	162 89.0	9 4.9
	80代以上	116 100.0	8 6.9	101 87.1	7 6.0

【コメント】

「ある」と回答した方が11.1%と、問3での「しつけと称した体罰」について「ある」と回答した方の37%と比較すると激減しています。この傾向は全年代にあてはまり、「しつけと称した体罰が虐待である」と知識として持っていたとしても、実際の回答になるとこれだけずれが生じる結果となりました。

問10で「1. ある」と答えた方にお尋ねします。

問11 児童虐待を受けたことについて、誰かに相談しましたか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。



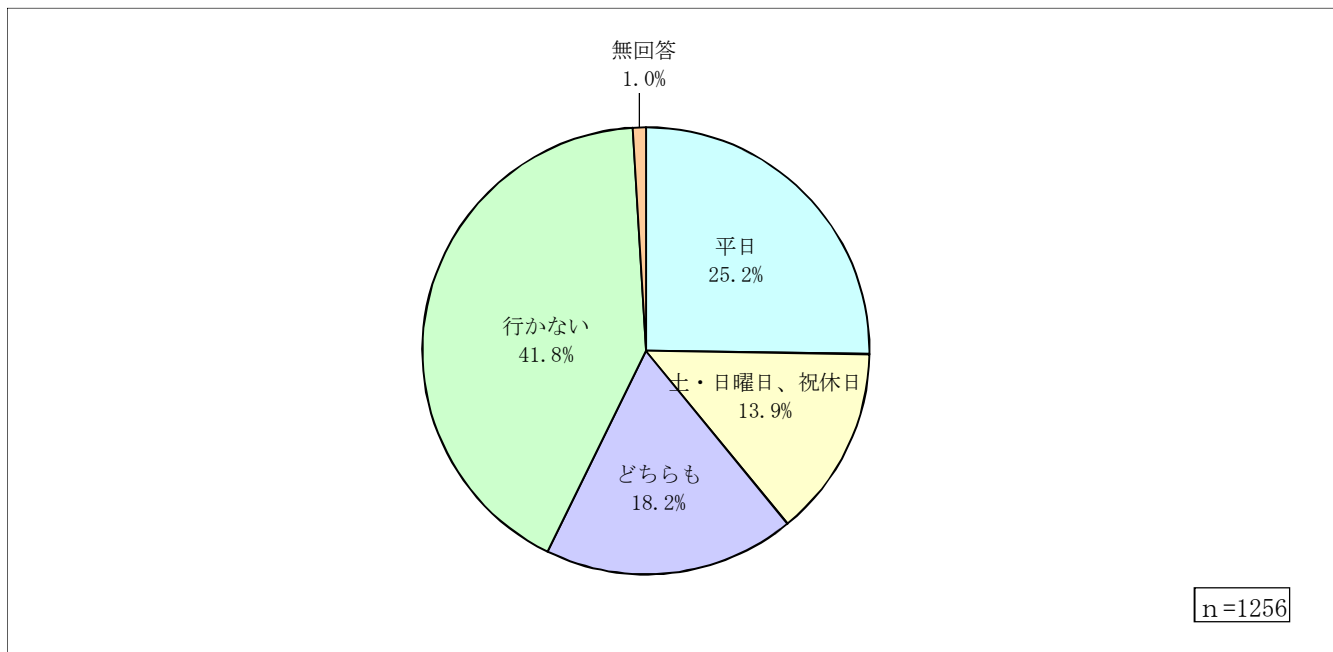
		合計	相談しなかった	家族・親族	友人・知人	児童相談所	警察	学校	市役所	その他
全体		139 100.0	124 89.2	9 6.5	2 1.4	0 0.0	1 0.7	3 2.2	0 0.0	7 5.0
年齢別	10代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	12 100.0	11 91.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0
	30代	26 100.0	20 76.9	3 11.5	0 0.0	0 0.0	1 3.8	1 3.8	0 0.0	2 7.7
	40代	39 100.0	37 94.9	2 5.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.6	0 0.0	2 5.1
	50代	25 100.0	22 88.0	2 8.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0
	60代	18 100.0	17 94.4	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	11 100.0	10 90.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	80代以上	8 100.0	7 87.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5

【コメント】

「相談しなかった」と回答した方が89.2%と約9割の方が誰にも相談できていないことが分かりました。身の回りの大人にすぐに相談するように周知をするとともに、相談を受けた大人が市や児童相談所にすぐに通告するように、更なる周知を図る必要があると考えます。

(3) 【一宮駅周辺の「居心地の良い空間」】について

問1 一宮駅および駅周辺にいつ行きますか。

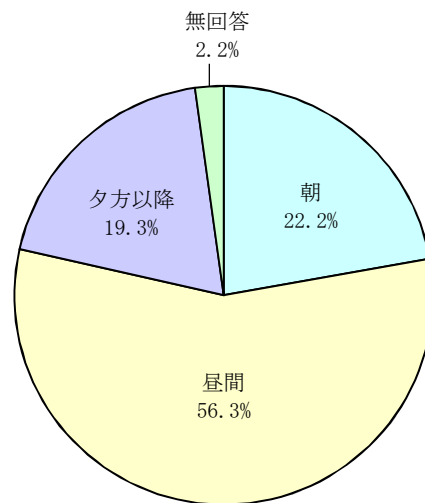


		合計	平日	土・日曜日、祝休日	どちらも	行かない	無回答
全体		1256 100.0	317 25.2	174 13.9	228 18.2	525 41.8	12 1.0
年齢別	10代	29 100.0	6 20.7	4 13.8	11 37.9	8 27.6	0 0.0
	20代	151 100.0	31 20.5	27 17.9	44 29.1	49 32.5	0 0.0
	30代	157 100.0	30 19.1	35 22.3	19 12.1	73 46.5	0 0.0
	40代	238 100.0	52 21.8	33 13.9	40 16.8	112 47.1	1 0.4
	50代	195 100.0	39 20.0	33 16.9	42 21.5	80 41.0	1 0.5
	60代	185 100.0	61 33.0	19 10.3	31 16.8	74 40.0	0 0.0
	70代	182 100.0	53 29.1	10 5.5	30 16.5	83 45.6	6 3.3
	80代以上	116 100.0	44 37.9	12 10.3	11 9.5	45 38.8	4 3.4

【コメント】

「行く（平日、土・日曜日、祝休日、どちらも）」が57.3%であり、駅周辺へ半数以上が訪れています。特に20代以下の若い世代の約7割が一宮駅および駅周辺を訪れており、他の世代よりも駅の利用率が高くなっています。

問1で「1. 平日」「3. どちらも」と答えた方にお尋ねします。  
 問2 平日の主にどの時間帯に訪れましたか。



n=545

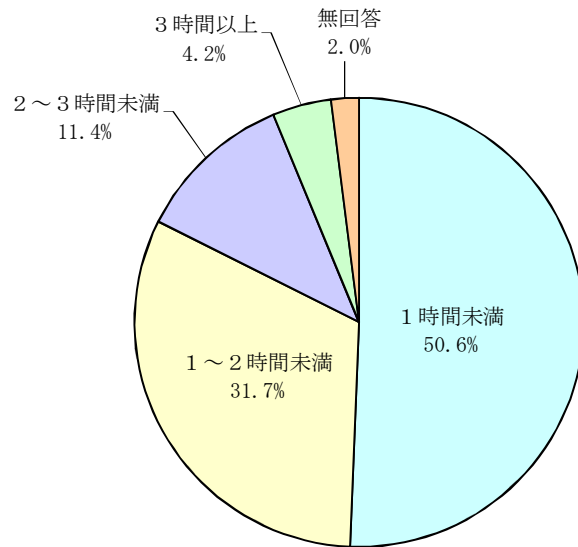
		合計	朝	昼間	夕方以降	無回答
全体		545 100.0	121 22.2	307 56.3	105 19.3	12 2.2
年齢別	10代	17 100.0	7 41.2	2 11.8	8 47.1	0 0.0
	20代	75 100.0	29 38.7	22 29.3	23 30.7	1 1.3
	30代	49 100.0	18 36.7	18 36.7	12 24.5	1 2.0
	40代	92 100.0	26 28.3	40 43.5	25 27.2	1 1.1
	50代	81 100.0	17 21.0	40 49.4	22 27.2	2 2.5
	60代	92 100.0	13 14.1	66 71.7	12 13.0	1 1.1
	70代	83 100.0	6 7.2	70 84.3	3 3.6	4 4.8
	80代以上	55 100.0	5 9.1	48 87.3	0 0.0	2 3.6

【コメント】

「昼間」が最も多い56.3%ですが、年代別にみると、若い世代ほど「朝」や「夕方以降」の割合が大きく、年代により一宮駅および駅周辺の来訪目的が異なる可能性があります。



問3 滞在時間はどれだけですか。



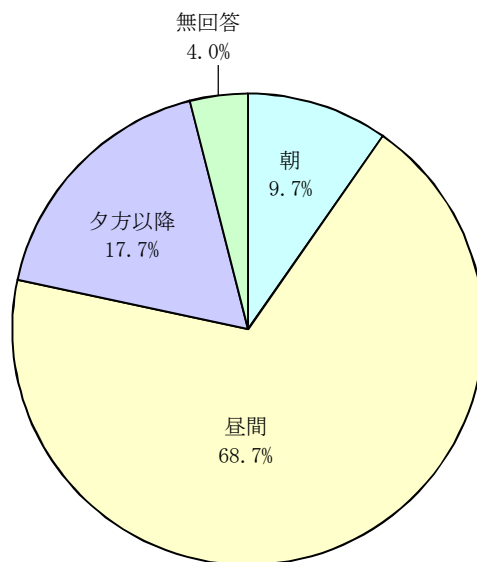
n=545

		合計	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
全体		545 100.0	276 50.6	173 31.7	62 11.4	23 4.2	11 2.0
年齢別	10代	17 100.0	15 88.2	2 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	75 100.0	48 64.0	11 14.7	7 9.3	8 10.7	1 1.3
	30代	49 100.0	32 65.3	13 26.5	2 4.1	1 2.0	1 2.0
	40代	92 100.0	57 62.0	24 26.1	7 7.6	3 3.3	1 1.1
	50代	81 100.0	43 53.1	24 29.6	7 8.6	5 6.2	2 2.5
	60代	92 100.0	38 41.3	36 39.1	15 16.3	3 3.3	0 0.0
	70代	83 100.0	23 27.7	39 47.0	15 18.1	2 2.4	4 4.8
	80代以上	55 100.0	19 34.5	24 43.6	9 16.4	1 1.8	2 3.6

【コメント】

平日の滞在時間は「1時間未満」が最も多い50.6%となったものの、駅周辺に訪れた方の約半数は「1時間以上」滞在しています。その中でも、年齢が高いほど滞在時間が長い傾向となっています。

問1で「2. 土・日曜日、祝休日」「3. どちらも」と答えた方にお尋ねします。  
 問4 土・日曜日、祝休日の主にどの時間帯に訪れましたか。



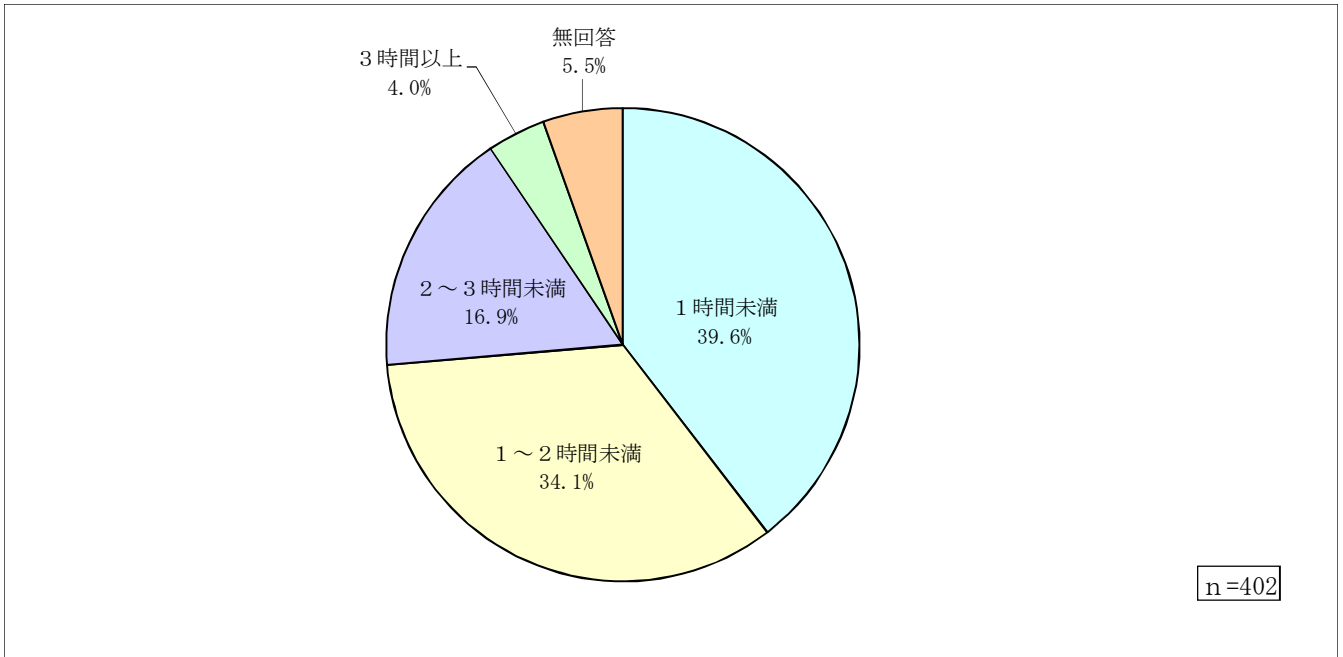
n=402

		合計	朝	昼間	夕方以降	無回答
全体		402 100.0	39 9.7	276 68.7	71 17.7	16 4.0
年齢別	10代	15 100.0	2 13.3	8 53.3	3 20.0	2 13.3
	20代	71 100.0	11 15.5	43 60.6	17 23.9	0 0.0
	30代	54 100.0	7 13.0	34 63.0	13 24.1	0 0.0
	40代	73 100.0	2 2.7	55 75.3	13 17.8	3 4.1
	50代	75 100.0	11 14.7	46 61.3	17 22.7	1 1.3
	60代	50 100.0	3 6.0	40 80.0	6 12.0	1 2.0
	70代	40 100.0	2 5.0	32 80.0	2 5.0	4 10.0
	80代以上	23 100.0	1 4.3	17 73.9	0 0.0	5 21.7

【コメント】

「昼間」が最も多い68.7%であり、土・日曜日、祝休日は通学・通勤が少ないこともあり、全年代でも「昼間」が最も多くなっています。

問5 滞在時間はどれだけですか。

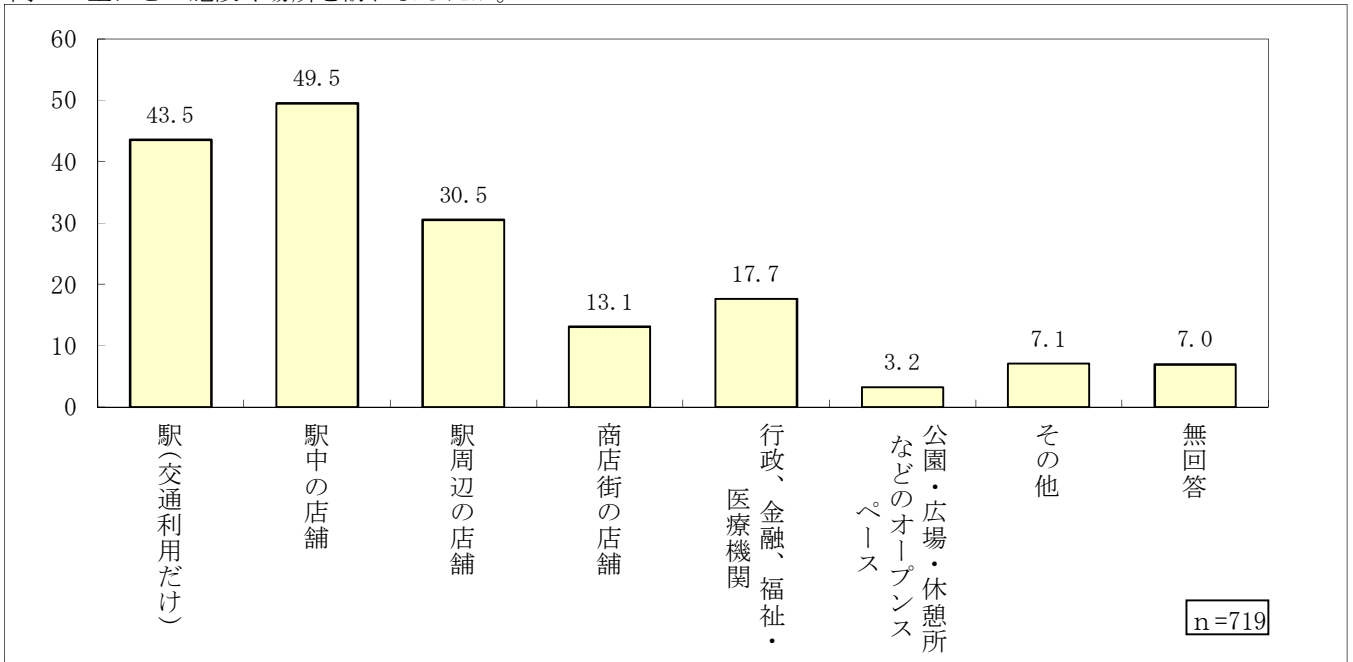


		合計	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
全体		402 100.0	159 39.6	137 34.1	68 16.9	16 4.0	22 5.5
年齢別	10代	15 100.0	8 53.3	4 26.7	1 6.7	0 0.0	2 13.3
	20代	71 100.0	37 52.1	15 21.1	11 15.5	6 8.5	2 2.8
	30代	54 100.0	25 46.3	18 33.3	9 16.7	2 3.7	0 0.0
	40代	73 100.0	33 45.2	24 32.9	8 11.0	5 6.8	3 4.1
	50代	75 100.0	31 41.3	29 38.7	10 13.3	3 4.0	2 2.7
	60代	50 100.0	13 26.0	22 44.0	14 28.0	0 0.0	1 2.0
	70代	40 100.0	6 15.0	18 45.0	8 20.0	0 0.0	8 20.0
	80代以上	23 100.0	6 26.1	6 26.1	7 30.4	0 0.0	4 17.4

【コメント】

土・日曜日、祝休日の滞在時間は「1時間未満」が39.6%と最も多いものの、約半数以上の方は「1時間以上」滞在しています。また土・日曜日、祝休日は平日に比べて、長く滞在する方が多いですが、若い年代ほど滞在時間が短い傾向には変わりありません。

問1で「1. 平日」「2. 土・日曜日、祝休日」「どちらも」と答えた方にお尋ねします。  
 問6 主にどの施設や場所を訪れましたか。

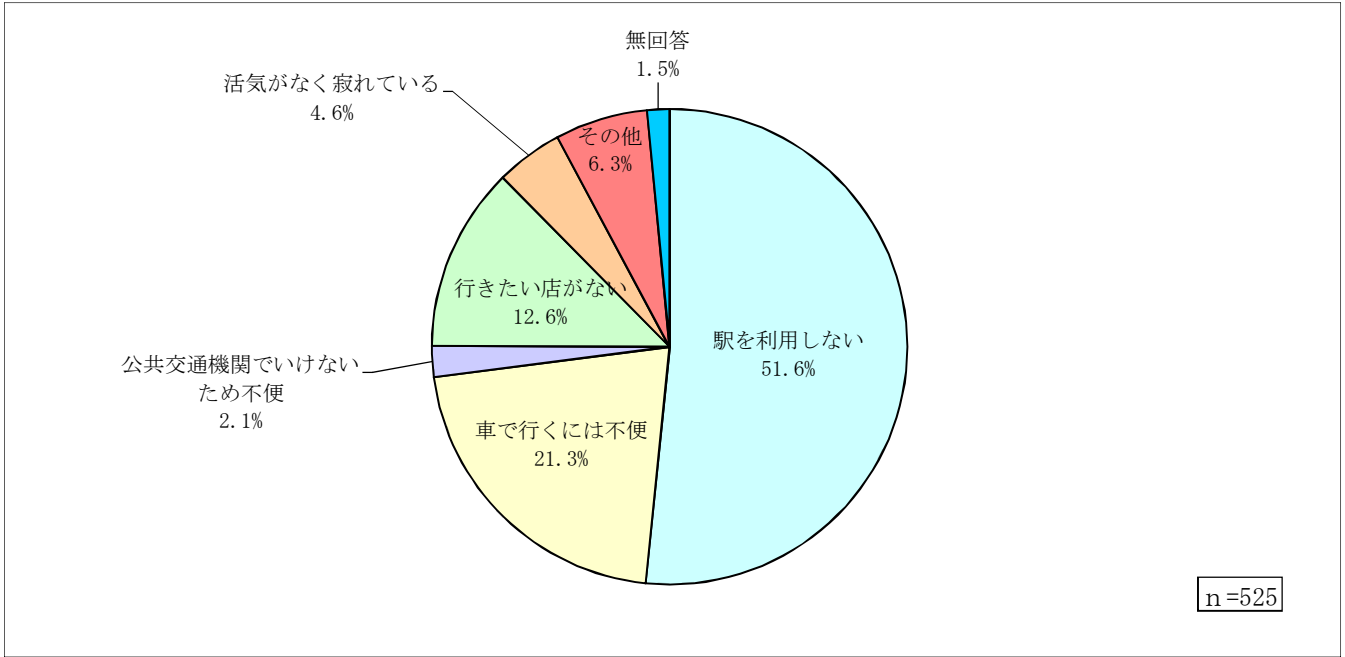


		合計	駅(交通利用だけ)	駅中の店舗	駅周辺の店舗	商店街の店舗	行政、金融、福祉・医療機関	公園・広場・休憩所などのオープンスペース	その他	無回答
全体		719	313	356	219	94	127	23	51	50
		100.0	43.5	49.5	30.5	13.1	17.7	3.2	7.1	7.0
年齢別	10代	21	18	12	4	1	0	2	0	2
		100.0	85.7	57.1	19.0	4.8	0.0	9.5	0.0	9.5
	20代	102	71	45	36	9	9	2	5	5
		100.0	69.6	44.1	35.3	8.8	8.8	2.0	4.9	4.9
	30代	84	50	42	27	8	13	8	7	0
		100.0	59.5	50.0	32.1	9.5	15.5	9.5	8.3	0.0
	40代	125	55	67	37	12	27	3	10	8
		100.0	44.0	53.6	29.6	9.6	21.6	2.4	8.0	6.4
50代	114	47	53	32	11	20	0	11	9	
	100.0	41.2	46.5	28.1	9.6	17.5	0.0	9.6	7.9	
60代	111	34	63	35	16	32	5	6	6	
	100.0	30.6	56.8	31.5	14.4	28.8	4.5	5.4	5.4	
70代	93	24	41	30	20	16	1	10	11	
	100.0	25.8	44.1	32.3	21.5	17.2	1.1	10.8	11.8	
80代以上	67	12	31	18	17	10	2	2	9	
	100.0	17.9	46.3	26.9	25.4	14.9	3.0	3.0	13.4	

【コメント】

「駅中の店舗」が最も多い49.5%となり、全世代においても上位2位までに含まれているため、一宮駅周辺の主な来訪目的となっています。次いで「駅(交通利用だけ)」が43.5%であり、特に30代以下では「駅(交通利用だけ)」が上位1位となり、若い世代の多くは一宮駅を通学・通勤時の利用等のみであることが分かりました。また「商店街の店舗」への来訪は年齢が高いほど多く、「公園・広場・休憩所などのオープンスペース」は子育て世代を含む若い世代が訪れていると分かりました。

問1で「4. 行かない」と答えた方にお尋ねします。  
 問7 一宮駅周辺に行かない理由は何ですか。

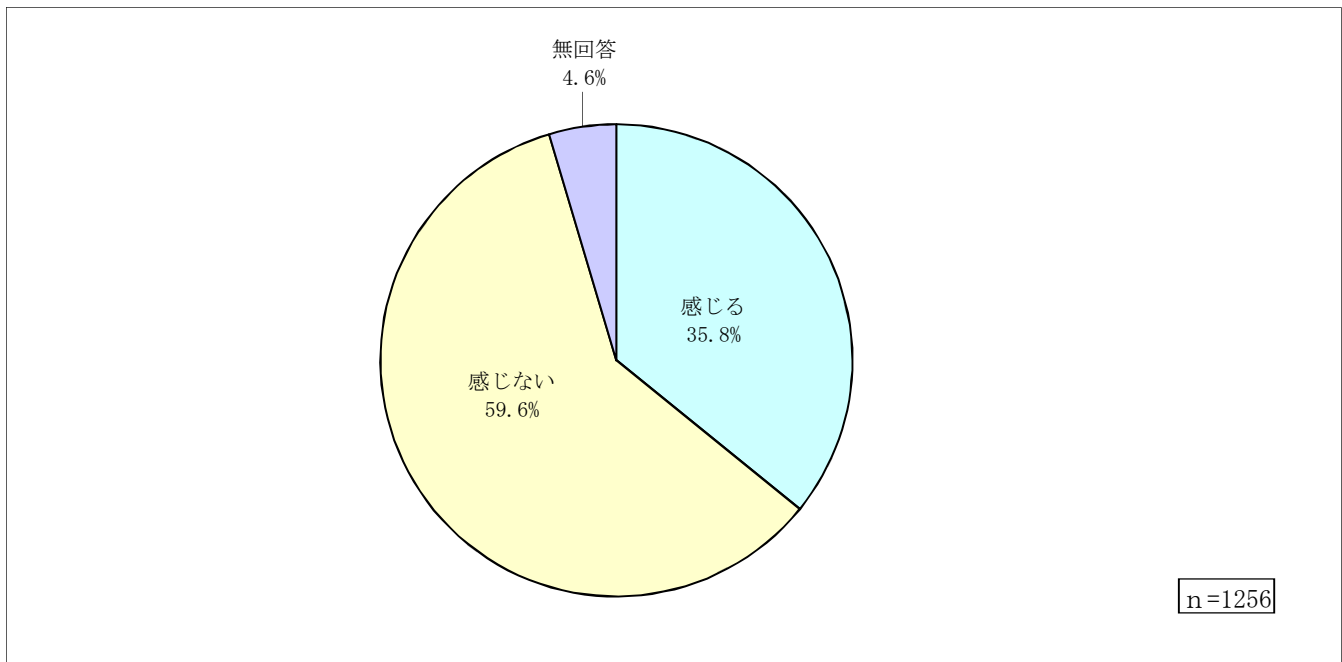


		合計	駅を利用しない	車で行くには不便	公共交通機関でいけないため不便	行きたい店がない	活気がなく寂れている	その他	無回答
全体		525 100.0	271 51.6	112 21.3	11 2.1	66 12.6	24 4.6	33 6.3	8 1.5
年齢別	10代	8 100.0	5 62.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	49 100.0	33 67.3	7 14.3	1 2.0	5 10.2	1 2.0	2 4.1	0 0.0
	30代	73 100.0	46 63.0	17 23.3	0 0.0	5 6.8	3 4.1	1 1.4	1 1.4
	40代	112 100.0	52 46.4	32 28.6	2 1.8	18 16.1	3 2.7	4 3.6	1 0.9
	50代	80 100.0	48 60.0	15 18.8	0 0.0	9 11.3	3 3.8	3 3.8	2 2.5
	60代	74 100.0	38 51.4	12 16.2	2 2.7	10 13.5	5 6.8	7 9.5	0 0.0
	70代	83 100.0	37 44.6	20 24.1	3 3.6	12 14.5	5 6.0	5 6.0	1 1.2
	80代以上	45 100.0	11 24.4	8 17.8	2 4.4	6 13.3	4 8.9	11 24.4	3 6.7

【コメント】

「駅を利用しない」が51.6%であり、「車で行くには不便」21.3%「公共交通機関でいけないため不便」2.1%を合わせた23.4%が交通事情による要因となっています。

問8 一宮駅周辺は「居心地が良い」と感じますか。

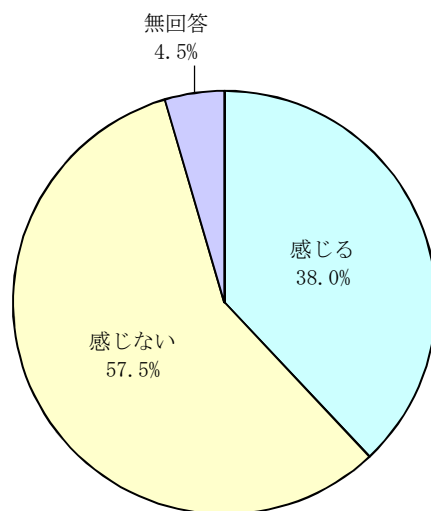


		合計	感じる	感じない	無回答
全体		1256 100.0	450 35.8	748 59.6	58 4.6
年齢別	10代	29 100.0	16 55.2	13 44.8	0 0.0
	20代	151 100.0	101 66.9	50 33.1	0 0.0
	30代	157 100.0	62 39.5	93 59.2	2 1.3
	40代	238 100.0	82 34.5	152 63.9	4 1.7
	50代	195 100.0	61 31.3	132 67.7	2 1.0
	60代	185 100.0	45 24.3	131 70.8	9 4.9
	70代	182 100.0	41 22.5	118 64.8	23 12.6
	80代以上	116 100.0	42 36.2	56 48.3	18 15.5

【コメント】

居心地が良いと「感じない」が最も多い59.6%となり、半数以上となりました。一宮駅及び駅周辺の利用が最も多い20代以下は「感じる」が多いことに対し、30代以上では63.5%が「感じない」結果となりました。

問9 一宮駅周辺に「親しみ」があると感じますか。



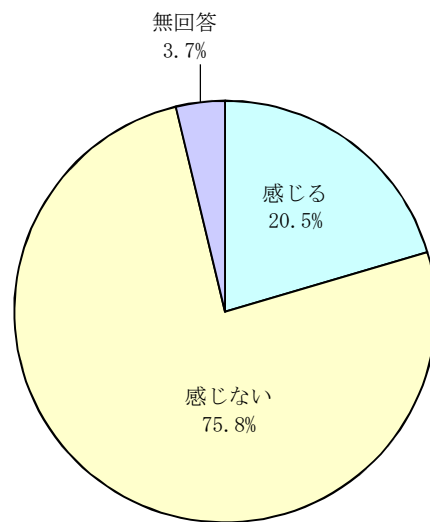
n=1256

		合計	感じる	感じない	無回答
全体		1256 100.0	477 38.0	722 57.5	57 4.5
年齢別	10代	29 100.0	13 44.8	16 55.2	0 0.0
	20代	151 100.0	95 62.9	55 36.4	1 0.7
	30代	157 100.0	69 43.9	84 53.5	4 2.5
	40代	238 100.0	91 38.2	139 58.4	8 3.4
	50代	195 100.0	66 33.8	128 65.6	1 0.5
	60代	185 100.0	55 29.7	125 67.6	5 2.7
	70代	182 100.0	46 25.3	115 63.2	21 11.5
	80代以上	116 100.0	42 36.2	57 49.1	17 14.7

【コメント】

親しみを「感じない」が最も多い57.5%となり、半数以上となりました。一宮駅及び駅周辺の利用が最も多い20代以下は「感じる」が多いことに対し、30代以上では60.4%が「感じない」結果となりました。

問10 一宮駅周辺に「にぎわい」があると感じますか。



n=1256

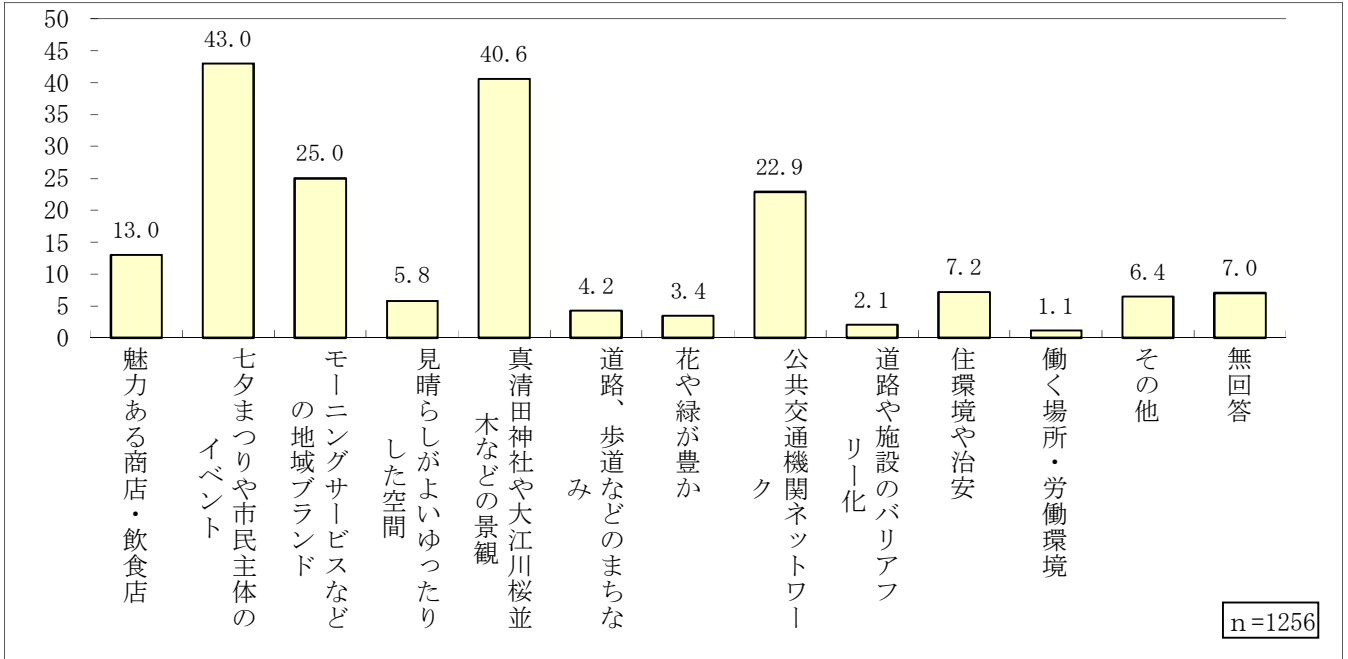
		合計	感じる	感じない	無回答
全体		1256 100.0	257 20.5	952 75.8	47 3.7
年齢別	10代	29 100.0	10 34.5	18 62.1	1 3.4
	20代	151 100.0	50 33.1	100 66.2	1 0.7
	30代	157 100.0	38 24.2	116 73.9	3 1.9
	40代	238 100.0	54 22.7	181 76.1	3 1.3
	50代	195 100.0	32 16.4	160 82.1	3 1.5
	60代	185 100.0	24 13.0	155 83.8	6 3.2
	70代	182 100.0	18 9.9	146 80.2	18 9.9
	80代以上	116 100.0	31 26.7	73 62.9	12 10.3

【コメント】

にぎわいがあると「感じない」が最も多い75.8%となり、「居心地の良さ」、「親しみ」と比較しても「にぎわい」が最も低い結果となりました。



問 1 1 一宮駅周辺の環境について、どこに魅力があると思いますか。

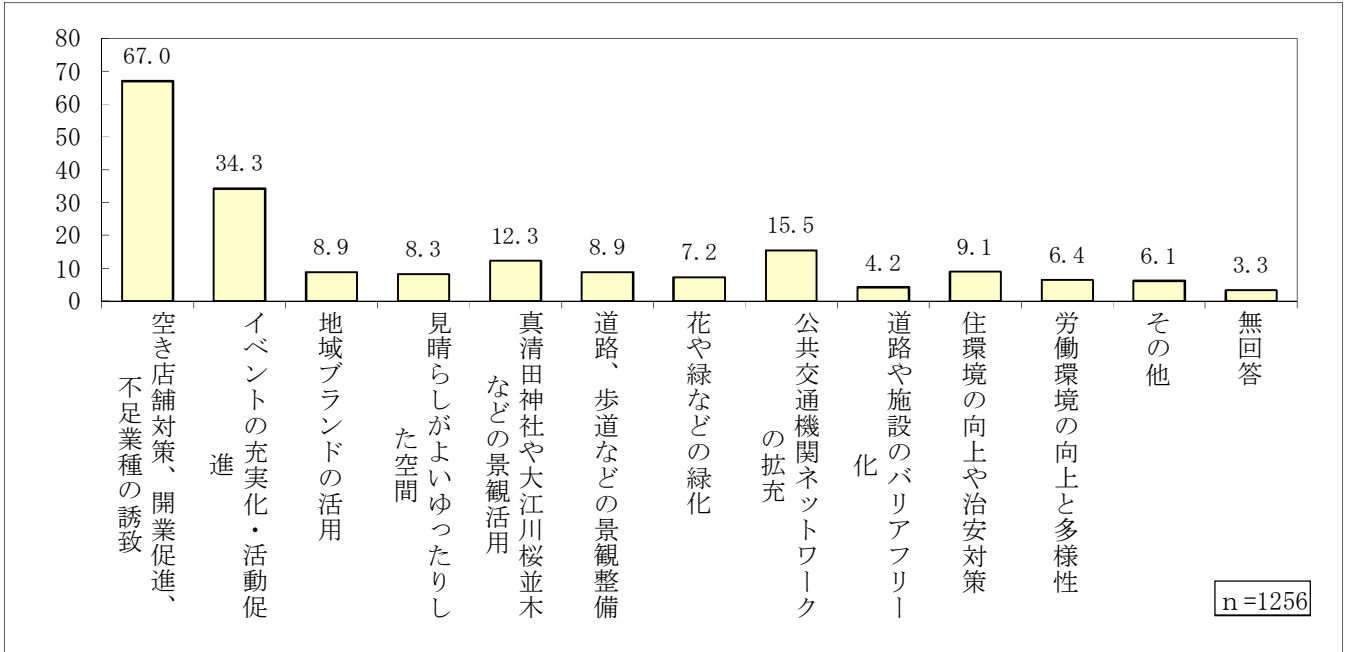


		合計	魅力ある商店・飲食店	七夕まつりや市民主体のイベント	モーニングサービスなどの地域ブランド	見晴らしがよいゆったりした空間	真清田神社や大江川桜並木などの景観	道路、歩道などのまちなみ	花や緑が豊か	公共交通機関ネットワーク
全体		1256 100.0	163 13.0	540 43.0	314 25.0	73 5.8	510 40.6	53 4.2	43 3.4	287 22.9
年齢別	10代	29 100.0	3 10.3	22 75.9	6 20.7	3 10.3	10 34.5	1 3.4	1 3.4	10 34.5
	20代	151 100.0	33 21.9	82 54.3	53 35.1	5 3.3	36 23.8	4 2.6	1 0.7	50 33.1
	30代	157 100.0	22 14.0	90 57.3	50 31.8	5 3.2	61 38.9	2 1.3	5 3.2	38 24.2
	40代	238 100.0	41 17.2	110 46.2	62 26.1	13 5.5	91 38.2	8 3.4	5 2.1	65 27.3
	50代	195 100.0	16 8.2	81 41.5	52 26.7	11 5.6	93 47.7	9 4.6	10 5.1	51 26.2
	60代	185 100.0	23 12.4	58 31.4	42 22.7	16 8.6	85 45.9	10 5.4	7 3.8	35 18.9
	70代	182 100.0	14 7.7	68 37.4	32 17.6	12 6.6	78 42.9	9 4.9	9 4.9	24 13.2
	80代以上	116 100.0	10 8.6	28 24.1	17 14.7	8 6.9	55 47.4	10 8.6	5 4.3	14 12.1

		合計	道路や施設のバリアフリー化	住環境や治安	働く場所・労働環境	その他	無回答
全体		1256 100.0	26 2.1	90 7.2	14 1.1	81 6.4	88 7.0
年齢別	10代	29 100.0	0 0.0	1 3.4	1 3.4	0 0.0	0 0.0
	20代	151 100.0	2 1.3	11 7.3	0 0.0	8 5.3	2 1.3
	30代	157 100.0	0 0.0	6 3.8	3 1.9	15 9.6	3 1.9
	40代	238 100.0	4 1.7	17 7.1	3 1.3	14 5.9	12 5.0
	50代	195 100.0	3 1.5	19 9.7	3 1.5	8 4.1	7 3.6
	60代	185 100.0	4 2.2	12 6.5	4 2.2	13 7.0	18 9.7
	70代	182 100.0	6 3.3	13 7.1	0 0.0	17 9.3	26 14.3
	80代以上	116 100.0	7 6.0	10 8.6	0 0.0	6 5.2	19 16.4

【コメント】  
「七夕まつりや市民主体のイベント」、「真清田神社や大江川桜並木などの景観」、「モーニングサービスなどの地域ブランド」が多いことから、地域独自のイベント・景観・文化に魅力を感じています。特に、年齢が若いほどイベントや文化、年齢が高いほど「景観」に魅力を感じている傾向となっています。一方で、商業や雇用、道路、空間、緑に対しては魅力を感じていません。

問12 一宮駅周辺をより居心地が良く、親しみ・にぎわいがある「まち」にしていくには、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。



		合計	空き店舗対策、開業促進、不足業種の誘致	イベントの充実化・活動促進	地域ブランドの活用	見晴らしがよいゆったりした空間	真清田神社や大江川桜並木などの景観活用	道路、歩道などの景観整備	花や緑などの緑化	公共交通機関ネットワークの拡充
全体		1256 100.0	841 67.0	431 34.3	112 8.9	104 8.3	155 12.3	112 8.9	91 7.2	195 15.5
年齢別	10代	29 100.0	21 72.4	9 31.0	4 13.8	4 13.8	5 17.2	2 6.9	5 17.2	2 6.9
	20代	151 100.0	104 68.9	56 37.1	19 12.6	18 11.9	13 8.6	13 8.6	10 6.6	25 16.6
	30代	157 100.0	108 68.8	60 38.2	9 5.7	17 10.8	12 7.6	17 10.8	11 7.0	20 12.7
	40代	238 100.0	169 71.0	88 37.0	23 9.7	17 7.1	17 7.1	21 8.8	19 8.0	37 15.5
	50代	195 100.0	142 72.8	69 35.4	18 9.2	8 4.1	24 12.3	20 10.3	10 5.1	32 16.4
	60代	185 100.0	124 67.0	66 35.7	18 9.7	14 7.6	23 12.4	15 8.1	14 7.6	31 16.8
	70代	182 100.0	112 61.5	52 28.6	13 7.1	14 7.7	32 17.6	16 8.8	14 7.7	30 16.5
	80代以上	116 100.0	60 51.7	29 25.0	8 6.9	12 10.3	29 25.0	8 6.9	8 6.9	17 14.7

		合計	道路や施設のバリアフリー化	住環境の向上や治安対策	労働環境の向上と多様性	その他	無回答
全体		1256 100.0	53 4.2	114 9.1	81 6.4	77 6.1	42 3.3
年齢別	10代	29 100.0	0 0.0	1 3.4	4 13.8	1 3.4	0 0.0
	20代	151 100.0	3 2.0	19 12.6	11 7.3	5 3.3	0 0.0
	30代	157 100.0	8 5.1	25 15.9	8 5.1	12 7.6	1 0.6
	40代	238 100.0	12 5.0	21 8.8	15 6.3	18 7.6	5 2.1
	50代	195 100.0	8 4.1	18 9.2	18 9.2	14 7.2	2 1.0
	60代	185 100.0	7 3.8	14 7.6	16 8.6	13 7.0	3 1.6
	70代	182 100.0	7 3.8	8 4.4	8 4.4	8 4.4	18 9.9
	80代以上	116 100.0	6 5.2	8 6.9	1 0.9	6 5.2	13 11.2

【コメント】  
「空き店舗対策、開業促進、不足業種の誘致」が突出して多いことや、多くの方が魅力的と感じている「真清田神社や大江川桜並木」よりも「イベントの充実化・活動促進」が高いことから、駅を訪れる「目的」を創出することが望まれています。

### Ⅲ・回答者属性

問1 性別を教えてください。

No.	性別	n (人)	(%)
1	男性	501	39.9
2	女性	751	59.8
	無回答	4	0.3
	全体	1256	100.0

問2 年齢を教えてください。

No.	年齢	n (人)	(%)
1	10代	29	2.3
2	20代	151	12.0
3	30代	157	12.5
4	40代	238	18.9
5	50代	195	15.5
6	60代	185	14.7
7	70代	182	14.5
8	80代以上	116	9.2
	無回答	3	0.2
	全体	1256	100.0

問3 ご職業を教えてください。

No.	職業	n (人)	(%)
1	会社員 (公務員含む)	444	35.4
2	自営業	71	5.7
3	専業主婦	197	15.7
4	学生	59	4.7
5	アルバイト (パート含む)	221	17.6
6	無職	232	18.5
7	その他	24	1.9
	無回答	8	0.6
	全体	1256	100.0

問4 お住まいはどの地区 (連区) を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	宮西	33	2.6
2	貴船	41	3.3
3	神山	58	4.6
4	大志	23	1.8
5	向山	35	2.8
6	富士	29	2.3
7	葉栗	47	3.7
8	西成	100	8.0
9	丹陽町	87	6.9
10	浅井町	64	5.1
11	北方町	42	3.3
12	大和町	119	9.5
13	今伊勢町	86	6.8
14	奥町	51	4.1
15	萩原町	62	4.9
16	千秋町	65	5.2
17	起	19	1.5
18	小信中島	31	2.5
19	三条	35	2.8
20	大徳	29	2.3
21	朝日	43	3.4
22	開明	41	3.3
23	木曾川町	110	8.8
	無回答	6	0.5
	全体	1256	100.0

令和2年度

## 市政アンケートご協力のお願い

一宮市

市では、市民の皆さんに市政に関するお考えやご意見をお聴きし、市政運営の参考とさせていただきますため、市政アンケートを行っています。

今回、ご協力をいただきたく、突然のお願いで恐縮ですが、この趣旨をご理解いただき、ご回答いただきますよう、よろしくお願いいたします。

調査テーマは「繊維産業とその発信(P R)活動」「体罰と児童虐待」「一宮駅周辺の『居心地の良い空間』」についてです。

\*このアンケートは、令和2年10月1日現在の住民基本台帳を基に、市内にお住まいの満18歳以上の方の中から、無作為に選んだ3,000人の方にアンケート用紙を郵送し、ご回答いただくものです。

……………【記入上のお願い】……………

- 回答の当てはまる番号に○印を付けるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。ボールペン・鉛筆など、記入には何をお使いいただいても結構です。
- このアンケートは、個人にお尋ねするものであり、必ず封筒にある宛名の方ご本人がお答えください。なおご本人が書くことが困難な場合には、身近な方がご本人の意見を聞きながら記入していただいても結構です。
- このアンケートには名前・住所を書いていただく必要はありません。返信用封筒も同じです。
- 回答結果は統計的な数値処理を行う以外には使用しませんので、回答内容などが外部に漏れることは決してありません。ご自身の率直な考えをお書きください。

記入が終わりましたら、同封しました返信用封筒に入れて、切手を貼らずに<sup>とうかん</sup>投函してください。なお、スマートフォンやパソコンから下記にアクセスし、ご回答いただくこともできます。

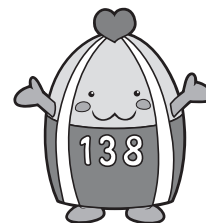


市ウェブサイトの「ページID検索」に「2020138」を入力

ID 2020138 表示

◀スマートフォンはこちらからでもアクセス可

回答期限：11月27日(金)



……………【お問い合わせ】……………

不明な点がありましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

一宮市 総合政策部 広報課 担当 木野・平岡

電話 0586(28)8951 Eメール koho@city.ichinomiya.lg.jp

## ●「繊維産業とその発信（PR）活動」についてのアンケート

調査のねらい：市では、一宮地場産業ファッションデザインセンター（FDC）と連携し、市の主要産業である繊維産業の発信（PR）活動に取り組んでいます。2016年にもこのアンケートを実施していますが、前回の調査結果と比較するとともに、市民の皆さんの意見をお聴きし、今後の繊維産業の発信（PR）活動を検討するための基礎資料とするものです。

### ○「一宮市の繊維産業と尾州」についてお尋ねします

問1 一宮市が繊維産業の盛んな地域（産地）であることを知っていますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 知っている      2. 知らない

問2 一宮市を中心とする繊維産業の盛んな地域が、尾張の一字から「尾州（びしゅう）」と呼ばれていることを知っていますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 知っている      2. 知らない

問3 一宮地場産業ファッションデザインセンター（FDC）を知っていますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 知っている      2. 知らない



問4 右記のマークを見たことがありますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 見たことがあり、意味も知っていた  
2. 見たことはあるが、意味は知らなかった  
3. 見たことがない

※このマークは「尾州マーク」といい、尾州の「尾」の字を加工して作成したマークで、繊維産業の発信（PR）活動に使用しています。



問5 「尾州マーク」の付いた商品を持っていますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 持っている      2. 持っていない

### ○「衣類の買い方」についてお尋ねします

問6 衣類をどこで購入しますか。最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 地元商店街      2. 百貨店      3. ショッピングモール  
4. 量販店      5. インターネット      6. その他（      ）

問7 衣類を購入するときの基準は何ですか。

当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

- |            |         |                   |
|------------|---------|-------------------|
| 1. 値段      | 2. デザイン | 3. ブランド・販売店       |
| 4. 洗濯マーク   | 5. 手触り  | 6. 「MADE IN」に続く国名 |
| 7. その他 ( ) |         |                   |

○「尾州の素材で作られた商品」についてお尋ねします

問8 この地域（尾州）の素材で作られた「商品（衣類）」を購入したいと思いますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

※通常、売られている衣類の生産地は、衣類を仕上げる地域（国）が表示され、素材の生産地は表示されません。そこで、尾州産地の素材を表すために、尾州マークを商品に付ける取り組みを行っています。

1. 積極的に購入したい
2. 身近に購入できる場所があれば購入したい
3. 購入したいとは思わない

問9 この地域（尾州）の素材で作られた「商品（衣類）」を他の人に勧めたいと思いますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 積極的に勧めたい
2. 身近に購入できる場所があれば勧めたい
3. 勧めたいとは思わない

問10 この地域（尾州）の素材で作られた商品で、どのような物があれば購入したいですか。

当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. スーツ              | 2. コートやジャケット    |
| 3. ネクタイやストールなどの首回り品 | 4. カバンやポーチなどの小物 |
| 5. 購入したい物はない        | 6. その他 ( )      |

○「今後の発信（PR）活動」についてお尋ねします

問11 一宮市の繊維産業のイメージはようになってほしいですか。

当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

- |         |           |            |
|---------|-----------|------------|
| 1. 高級感  | 2. 伝統的    | 3. オシャレ    |
| 4. カワイイ | 5. 親しみがある | 6. その他 ( ) |



## ● 「体罰と児童虐待」についてのアンケート

調査のねらい：児童虐待に関する相談の増加を受け、2019年に児童福祉法等が改正され、子どものしつけに際して、体罰を加えることが禁止されました。  
今回の調査は、しつけのための体罰と児童虐待に関する皆さんの認知度・意識を把握して、今後の啓発活動の参考とするものです。

### ○ 「しつけのための体罰」についてお尋ねします

問1 子どものしつけについて、体罰を加えることが法律で禁止されたことを知っていましたか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

※体罰の例：言うことを聞かないので、頬やお尻などを叩く  
いたずらをしたので、長時間正座させる  
勉強をしないので、食事を与えない

1. 知っていた          2. 知らなかった

問2 子どもへの体罰が児童虐待にあたることを知っていましたか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 知っていた          2. 知らなかった

問3 子どもの頃に家庭内でしつけのためと称して体罰を受けたことがありますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. ある                  2. ない

問4 しつけのためと称して子どもに体罰を与えたことがありますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 子どもはいない      2. ある      3. ない

問5 しつけのための体罰について、どのように思いますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 有効な手段なので、積極的に行うべき
2. 子どもが言うことを聞かない場合など、状況によっては必要
3. 良くない手段だと思うが、他に手段がない場合はやむを得ない
4. 行うべきではない
5. その他（    ）

○「児童虐待」についてお尋ねします

問6 身の回りで児童虐待が疑われるような行為を目撃したり、声や音を聞いたりしたことがありますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. ある 2. ない

※児童虐待とは、子どもに対する次のような行為をいいます

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、激しく揺さぶる、家の外に閉め出すなど
性的虐待	性的な行為をしたり、させたりするなど
ネグレクト (育児放棄)	食事を与えない。病気になっても、医療機関を受診させないなど
心理的虐待	自尊心を傷つけるようなことを言う、子どもの前で夫婦ゲンカをするなど

問6で「1. ある」と答えた方にお尋ねします。

問7 その際にどの機関へ通告を行いましたか。  
当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

1. 通告しなかった 2. 警察 3. 児童相談所  
4. 市役所 5. 民生委員、児童委員 6. その他 ( )

※一宮市を担当する児童相談所は「一宮児童相談センター」として愛知県が運営しています。

皆さんにお尋ねします。

問8 児童虐待の通告が義務であることを知っていますか。  
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 知っている 2. 知らない

問9 「児童相談所虐待対応ダイヤル189」を知っていますか。  
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

※児童相談所虐待対応ダイヤル189…虐待かと思った時などに、  
すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号

1. 知っている（実際に電話したことがある）  
2. 知っている（実際に電話したことはない）  
3. 知らない



問10 児童虐待を受けたことがありますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。  
1. ある 2. ない

問10で「1. ある」と答えた方にお尋ねします。

問11 児童虐待を受けたことについて、誰かに相談しましたか。  
当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

1. 相談しなかった 2. 家族・親族 3. 友人・知人  
4. 児童相談所 5. 警察 6. 学校  
7. 市役所 8. その他 ( )



## ●一宮駅周辺の「居心地の良い空間」についてのアンケート

調査のねらい：中心市街地である一宮駅周辺約1km圏内の人のにぎわいを創出するため、人が「居心地が良く、親しみ・にぎわいがあり歩きたくなる空間」となるために必要な市民ニーズを把握し、駅周辺の空間デザイン設計や地元説明の基礎資料とするものです。



### ○「一宮駅周辺の利用状況」についてお尋ねします

問1 一宮駅および駅周辺にいつ行きますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 平日
2. 土・日曜日、祝休日
3. どちらも
4. 行かない

問1で「1. 平日」「3. どちらも」と答えた方にお尋ねします。

問2 平日の主にとどの時間帯に訪れましたか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 朝
2. 昼間(午前10時～午後4時)
3. 夕方以降

問3 滞在時間はどれだけですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 1時間未満
2. 1～2時間未満
3. 2～3時間未満
4. 3時間以上

問1で「2. 土・日曜日、祝休日」「3. どちらも」と答えた方にお尋ねします。

問4 土・日曜日、祝休日の主にとどの時間帯に訪れましたか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 朝
2. 昼間(午前10時～午後4時)
3. 夕方以降

問5 滞在時間はどれだけですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 1時間未満
2. 1～2時間未満
3. 2～3時間未満
4. 3時間以上

問1で「1. 平日」「2. 土・日曜日、祝休日」「3. どちらも」と答えた方にお尋ねします。

問6 主にとどの施設や場所を訪れましたか。当てはまるものを二つ選び○印を付けてください。

1. 駅(交通利用だけ)
2. 駅中の店舗
3. 駅周辺の店舗
4. 商店街の店舗
5. 行政、金融、福祉・医療機関
6. 公園・広場・休憩所などのオープンスペース
7. その他( )

問1で「4. 行かない」と答えた方にお尋ねします。

問7 一宮駅周辺に行かない理由は何ですか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 駅を利用しない
2. 車で行くには不便
3. 公共交通機関でいけないため不便
4. 行きたい店がない
5. 活気がなく寂れている
6. その他( )

○「一宮駅周辺の魅力（居心地・親しみ・にぎわい）」についてお尋ねします

問8 一宮駅周辺は「居心地が良い」と感じますか。  
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。  
1. 感じる                  2. 感じない

問9 一宮駅周辺に「親しみ」があると感じますか。  
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。  
1. 感じる                  2. 感じない

問10 一宮駅周辺に「にぎわい」があると感じますか。  
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。  
1. 感じる                  2. 感じない

問11 一宮駅周辺の環境について、どこに魅力があると思いますか。  
当てはまるものを二つ選び○印を付けてください。

1. 魅力ある商店・飲食店	2. 七夕まつりや市民主体のイベント
3. モーニングサービスなどの地域ブランド	4. 見晴らしがよいゆったりした空間
5. 真清田神社や大江川桜並木などの景観	6. 道路、歩道などのまちなみ
7. 花や緑が豊か	8. 公共交通機関ネットワーク
9. 道路や施設のバリアフリー化	10. 住環境や治安
11. 働く場所・労働環境	12. その他（    ）

問12 一宮駅周辺をより居心地が良く、親しみ・にぎわいがある「まち」にしていくには、今後どのような取り組みが必要だと思えますか。当てはまるものを二つ選び○印を付けてください。

1. 空き店舗対策、開業促進、不足業種の誘致	2. イベントの充実化・活動促進
3. 地域ブランドの活用	4. 見晴らしがよいゆったりした空間
5. 真清田神社や大江川桜並木などの景観活用	6. 道路、歩道などの景観整備
7. 花や緑などの緑化	8. 公共交通機関ネットワークの拡充
9. 道路や施設のバリアフリー化	10. 住環境の向上や治安対策
11. 労働環境の向上と多様性	12. その他（    ）



●最後にあなた自身のことについてお尋ねします。

問1 性別を教えてください。

1. 男性
2. 女性

問2 年齢を教えてください。

1. 10代
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代
8. 80代以上

問3 ご職業を教えてください。

1. 会社員（公務員含む）
2. 自営業
3. 専業主婦
4. 学生
5. アルバイト（パート含む）
6. 無職
7. その他 [具体的に

]

問4 お住まいの地区（連区）を教えてください。

- |          |          |          |         |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. 宮西    | 2. 貴船    | 3. 神山    | 4. 大志   |
| 5. 向山    | 6. 富士    | 7. 葉栗    | 8. 西成   |
| 9. 丹陽町   | 10. 浅井町  | 11. 北方町  | 12. 大和町 |
| 13. 今伊勢町 | 14. 奥町   | 15. 萩原町  | 16. 千秋町 |
| 17. 起    | 18. 小信中島 | 19. 三糸   | 20. 大徳  |
| 21. 朝日   | 22. 開明   | 23. 木曾川町 |         |

※地区が分からない方はお近くの小学校名をお書きください。

[ \_\_\_\_\_ 小学校 ]



ご協力ありがとうございました。

アンケート結果は、広報一宮3月号で概要をお知らせする予定です。また市ウェブサイトにも掲載します。

※同封しました返信用封筒に入れて、切手を貼らずに11月27日(金)までにご投函<sup>とうかん</sup>ください。

**第17回 市政アンケート  
調査結果報告書**

発行／令和3年2月

一宮市 総合政策部 広報課

TEL 0586-28-8951(直通)

FAX 0586-73-9126